



**USER'S
MANUAL**

USBプリントサーバ

Mini100w

PLANEX COMMUNICATIONS INC.

USER'S MANUAL

USBプリントサーバ

Mini100w

本製品を安全にお使いいただくために

⚠ 警告

本製品をご利用の際は、以下の注意点を必ずお守りください。これらの事項が守られない場合、感電、火災、故障などにより使用者の重傷または死亡につながるおそれがあります。

分解・改造・修理はダメ！

各部のネジを外したり、カバーを開けたりしないでください。また製品内部の部品を改造・交換しないでください。感電や火災につながるおそれがあります。



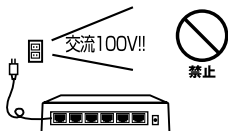
雷のときはさわらないで！

雷が発生している間は、製品各部およびケーブルにさわらないでください。感電するおそれがあります。



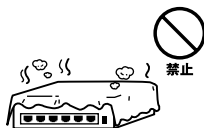
正しい電圧で使用して！

指定の電圧以外で使用すると誤動作や火災につながるおそれがあります。



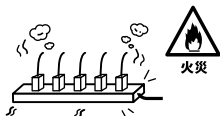
通気口をふさがないで！

内部に熱がこもり、誤動作や火災につながるおそれがあります。



タコ足配線・無理な配線はダメ！

コンセントや電源タップの定格を超えて電気製品を接続すると、発熱し火災につながる危険があります。



電源コードをつけて移動しないで！

本製品を設置・移動する際は、必ず電源コードを前もって抜いておいてください。電源コードを入れたまま移動し、コードが傷つくと誤動作や火災につながるおそれがあります。



液体・異物は入れないで！

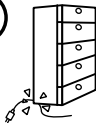
製品内部に液体や異物が入ると、ショートして火災が発生したり、誤動作したりする可能性があります。
万一異物や液体が入ってしまった場合は、電源コードをコンセントから外して弊社サポートセンターまでご連絡ください。



電源コードは傷つけないで！

火災・感電につながるおそれがありますので、電源やACアダプタのコードは絶対に加工したり傷つけたりしないでください。また以下の点を守ってコードを傷めないようにしてください。

- ◇コードの上に物を載せない
- ◇熱源の側にコードを置かない
- ◇コードをかじる癖のあるペットは隔離する
(かじった部分からショートし発火する危険があります)



設置・保管場所をもう一度確認して！

以下の場所での本製品のご利用や保管は避けてください。これらの場所で設置・保管を行うと誤動作や感電、火災につながる危険があります。

- ・本製品が落下する可能性のある不安定な場所
- ・直射日光のあたる場所
- ・高温または多湿の場所（暖房器具の側も含む）
- ・急激に温度変化する可能性のある場所（結露のおそれがある所）
- ・振動の激しい場所
- ・ほこりの多い場所
- ・静電気を帯びやすい場所（絨毯の上も含む）
- ・腐食性のガスが発生する場所



◎おねがい

本製品のお手入れ

- ・本製品のお手入れは乾いた柔らかい布で行ってください。
- ・汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤に布を浸し、かたく絞って本製品を拭いてください。また最後に乾いた布で軽く拭いてください。
- ・台所用中性洗剤以外は使わないでください。シンナーやベンジン、ワックス、アルコールが入ったものは使用できません。

このマニュアルの構成

本マニュアルは以下のような構成になっています。

必ずお読みください

第1章 はじめに

本製品の概要と各部の名称について説明します。必ずお読みください。

ご使用方法

第2章 本製品を使うまでの流れ

本製品を使用するまでのおおまかな流れです。

第3章 本製品の設置と接続

本製品の設置方法について説明します。必ずお読みください。

第4章 ユーティリティのインストール

本製品を使用するためのユーティリティのインストール手順について説明します。

第5章 設定

本製品の設定方法について説明します。

第6章 コンピュータのプリンタ設定

8種類のネットワーク環境について本製品のインストール概要を、例を挙げて説明します。

第7章 Mini100wの追加機能

本製品は通常機能の他にいくつかの追加機能が装備されています。

本章では、追加された機能の概略について説明します。

付録

付録A トラブルシューティング

「トラブルかな?」と思われる場合の対応方法について説明します。

付録B 仕様

本製品の仕様について説明します。

マニュアル内の表記について

本マニュアル内では製品の名称を本製品と表記します。区別が必要な場合は製品型番で表記します。

記載の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

目次

本製品を安全にお使いいただくために	2
第1章 はじめに	
1.概要	7
2.特長	8
3.梱包内容の確認	8
4.各部の名称	9
第2章 本製品を使うまでの流れ	
1.本製品を使うまでの流れ	13
第3章 本製品の設置と接続	
1.設置場所について	15
2.プリンタの接続	16
3.ネットワークへの接続	17
4.電源の接続	19
5.無線LANカードの接続	20
6.無線プリントサーバとしての利用方法	21
第4章 ユーティリティのインストール	
1.本製品のユーティリティについて	23
2.Mini Managerのインストール	24
3.Print Server Driverのインストール	25
第5章 設定	
1.本製品の設定について	27
2.Mini Managerを使った設定	28
3.ウェブブラウザ	45
第6章 コンピュータのプリンタ設定	
1.Windows 98/98 SE/Meの設定	61
2.Windows NT 4.0の設定	77
3.Windows 2000の設定	94
4.Windows XPの設定	111
5.Mac OSの設定	124
6.SCO UNIXの設定	126
7.SUN Solarisの設定	129
8.Linuxの設定	130

目次

第7章	Mini100wの追加機能	
	1.各機能について	131
付録A	トラブルシューティング	151
付録B	仕様	153

はじめに

1 概要

Mini100wは、IEEE802.3u 100BASE-TX、IEEE802.3 10BASE-T規格に準拠したコンパクトタイプのUSBプリントサーバです。USBプリンタと接続できるようUSBポートを装備し、100BASE-TX/10BASE-Tネットワーク接続用のRJ-45ポートを装備しています。Mini100wはTCP/IP、NetBEUI、AppleTalkプロトコルに対応しており、Windows 98/98 SE/Me/NT/2000/XP、Mac OSなど幅広いネットワーク環境で簡単にプリンタを使用できます。Windows 対応の設定ユーティリティが付属しており簡単に設定ができます。また、ウェブブラウザでも簡単に設定を変更することができます。さらに、当社別売の無線LANカード(GW-NS11S、GW-NS11H)を装着すると、無線プリントサーバとして使用することもできます。

注意

一部の双方向通信対応のプリンタでは正常に印刷できない場合があります。この場合はプリンタの双方向通信が無効になるように設定してください。設定方法についてはご使用のプリンタのマニュアルを参照してください。対応プリンタについての情報は弊社ホームページ (<http://www.planex.co.jp/>) をご覧ください。

Mac OSから印刷するためには、プリンタが「PostScript」に対応している必要があります。PostScript 対応以外のプリンタはMac OSからは印刷することができませんのでご注意ください。

IEEE802.3u 100BASE-TX、IEEE802.3 10BASE-T規格に準拠

100BASE-TX/10BASE-T接続用のRJ-45STPポートを1ポート装備

プリンタと接続可能なUSBポートを装備

TCP/IP、NetBEUI、AppleTalkプロトコルに対応

LEDによりプリントサーバのステータスの確認が可能

フラッシュROM 搭載によりファームウェアのアップデートが可能

Windows 98/98 SE/Me/NT/2000/XP、Mac OS(Mac OS 9.0以上) Linuxに対応

SNMP 対応

DHCPクライアント対応

IPP「Internet Printing Protocol」対応

AppleTalk 使用時、バイナリーモードサポート

Telnet 対応

HP Web Jet Admin/Jet Admin 対応

3 梱包内容の確認

パッケージには、以下の付属品が含まれます。

Mini100w 本体

ドライバ&ユーティリティCD-ROM

AC電源アダプタ

ユーザズ・マニュアル

不足品がある場合は、販売店または弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

上面

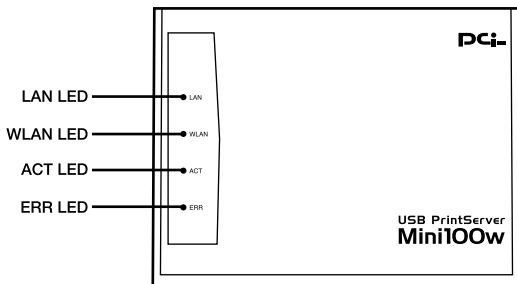


図1-1 Mini100w

「LAN LED」

有線LANリンク時に点灯します。

「WLAN LED」

無線LANリンク時に点灯します。

「ACT LED」

プリントサーバに電源が入ると点灯します。プリントサーバのステータスを表します。ネットワークデータの転送中およびプリンタへ印刷中は点滅します。

「ERR LED」

プリントサーバにエラーが発生時に点灯します。

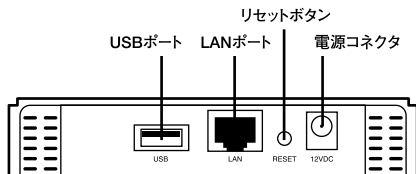


図1-2 背面パネル

「USB ポート」

USBケーブルを使用し、USBプリンターのUSBポートと接続するUSBポートです。

「LANポート」

ネットワークへ接続するためのツイストペアケーブル接続用のRJ-45ポートです。

「リセットボタン」

プリントサーバをデフォルト設定に戻すスイッチです。このボタンには二つの機能があります。

- ・工場デフォルト設定に初期化
- ・現在の設定をプリンターから出力

「電源コネクタ」

AC 電源アダプタを接続します。

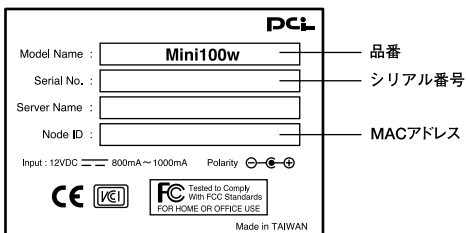


図1-3 裏面ステッカー

「品番」

本製品の名前が記入されています。

「シリアル番号」

本製品のシリアル番号が記入されています。

「MACアドレス」

本製品のMACアドレスが記入されています。

本製品を使うまでの流れ

1 本製品を使うまでの流れ

Mini100wを使い、USBプリンタをネットワークに接続し、共有する手順は以下の通りです。

1. 本製品の設置
(15ページ)
2. 機器の接続
(16ページ)
3. ユーティリティのインストール
(23ページ)
4. 本製品のネットワークの設定
(27ページ)
5. 本製品のプリンタの設定
(27ページ)

6. コンピュータのプリンタ設定

Windows 98/98 SE/Me	(61ページ)
Windows NT 4.0	(77ページ)
Windows 2000	(94ページ)
Windows XP	(111ページ)
Mac OS 9.0以降	(124ページ)
SCO UNIX	(126ページ)
SUN Solaris	(129ページ)
Linux	(130ページ)

注意

本製品は、Windows対応の設定ユーティリティが付属されています。本製品の設定はWindowsのユーティリティから行います。また、本製品はウェブブラウザからも設定できます。

本製品の設置と接続

1 設置場所について

Mini100wを設置するときは、必ず以下の点を守ってください。

- 湿気が多い場所に設置しない
- チリやほこりの多い場所に設置しない
- 直射日光のあたる場所や温度の高い場所に設置しない
- 設置する周囲の隙間を空ける

2 プリンタの接続

本製品とUSB対応プリンタをUSBケーブルで接続します。USBケーブルは本製品に同梱されていませんので、別途用意してください。

1. USBケーブルのタイプAコネクタ（平べったい方のコネクタ）をMini100wのUSBポートに取り付けます。
2. USBケーブルのタイプBコネクタ（四角い方のコネクタ）をUSBプリンタのUSBポートに取り付けます。

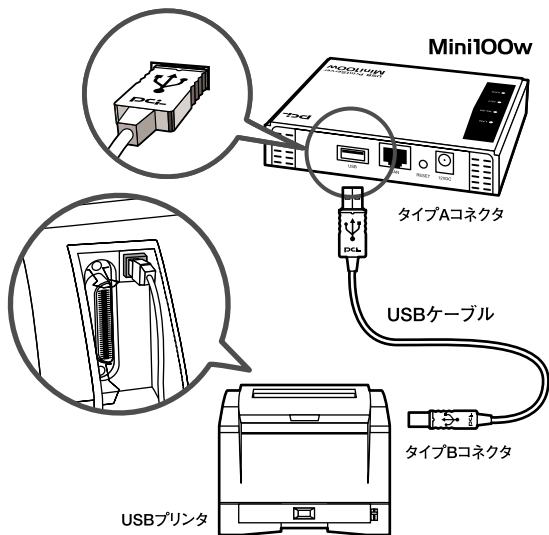


図3-1 Mini100wとUSBプリンタの接続

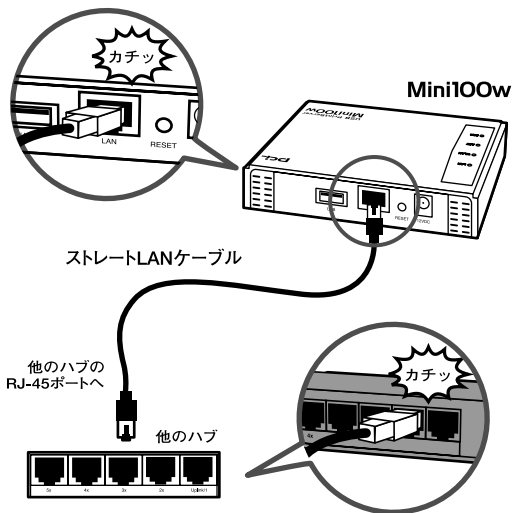
3 ネットワークへの接続

本製品とハブまたはルータをLANケーブルで接続します。LANケーブルは本製品に同梱されていないので、別途用意してください。

1. ストレート結線されたLANケーブルの一方のコネクタをMini100wのRJ-45ポートに取り付けます。
2. LANケーブルのもう一方のコネクタを100BASE-TX/10BASE-Tハブの空いているポートに取り付けます。

本製品をハブに接続するときは、ストレート結線されたLANケーブルを使い、ハブの通常のポートに接続します。ハブのUplinkポートやカスケードポートに接続すると使えませんのでお気をつけください。

3



4 電源の接続

本製品とACアダプタを接続します。

1. 付属のACアダプタを、本製品の電源コネクタに取り付けます。
2. ACアダプタを、電源コンセントに取り付けます。
3. 本製品のACT LEDが点灯します。点灯しないときは、ACアダプタの接続を確かめてください。

注意

ACアダプタは必ず付属のものを使用してください。付属以外のACアダプタの使用は、製品の故障、誤動作などの原因となります。付属以外のACアダプタを使用したときの故障は保証の範囲外となります。

3

本製品の設置と接続

5 無線LANカードの接続

当社別売の無線LANカード(GW-NS11S、GW-NS11H)をMini100wの接続ポートに差し込んでください。

Mini100w

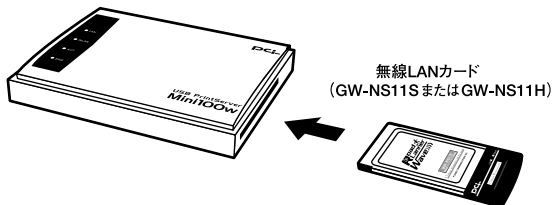


図3-3 無線LANカードとMini100wの接続

⚠ 注意

本製品には無線LANカードは付属していません。

3

本製品の設置と接続

本製品に当社別売の無線LANカード(GW-NS11S、GW-NS11H)を装着すると無線プリントサーバとして使うことができます。

無線プリントサーバとして使う際、以下の3通りの接続方法があります。

1. 有線接続：ネットワークケーブルのみを使用した接続。

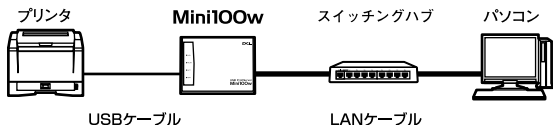


図3-4 有線接続

2. 有線 + 無線での接続：ネットワークケーブルを使用した接続と無線LANカードを装着し無線でも接続。

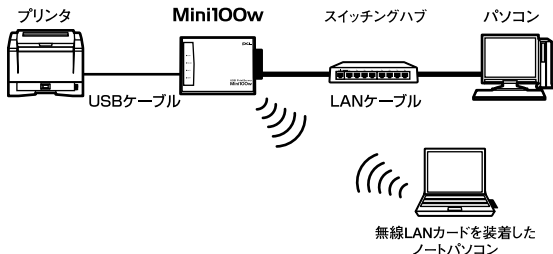


図3-5 有線 + 無線での接続

注意

有線 + 無線の場合、無線接続はAdHocでの接続となります。

3

3. 無線接続：無線LANカードを装着し無線プリントサーバとしての接続。

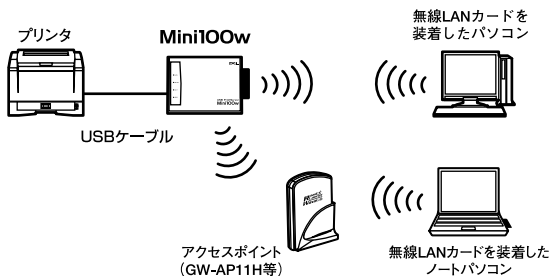


図3-6 無線接続

注意

本製品には無線LANカードは付属していません。

ユーティリティのインストール

M ini100wのユーティリティのインストールについて説明します。

1 本製品のユーティリティについて

Mini100wは、Windows対応の設定ユーティリティが付属されています。本製品の設定は、ユーティリティから行います。ここでは、Windows対応の設定ユーティリティのインストール方法を説明します。

注意

本製品の設定は、IPアドレスをWindows対応ユーティリティで設定後、ウェブブラウザからも行えます。

2 Mini Managerのインストール

本製品のユーティリティをインストールします。

1. Windowsを起動します。
2. 「ドライバ&ユーティリティCD」ラベルのついたCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
3. [スタート] [ファイル名を指定して実行]をクリックします。
4. 名前欄に「D:¥Utility¥Mini Manager¥Setup.exe」を入力します。
CD-ROMドライブがDドライブの場合
5. [OK]をクリックします。ソフトウェアのセットアップが始まります。画面の指示にしたがってインストールをしてください。

4

ユーティリティのインストール

3 Print Server Driverのインストール

1. Windowsを起動します。
2. 「ドライバ&ユーティリティCD」ラベルのついたCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
3. [スタート] [ファイル名を指定して実行]をクリックします。
4. 名前欄に「D:¥Setup.exe」を入力します。
CD-ROMドライブがDドライブの場合
5. [OK]をクリックします。ソフトウェアのセットアップがはじまります。画面の指示にしたがってインストールをしてください。

4

ユーティリティのインストール

設定

M ini100wの設定について説明します。

1 本製品の設定について

Mini100wは、Windows対応ユーティリティおよびウェブブラウザから設定できます。ここでは、それぞれの操作について説明します。

5

設定

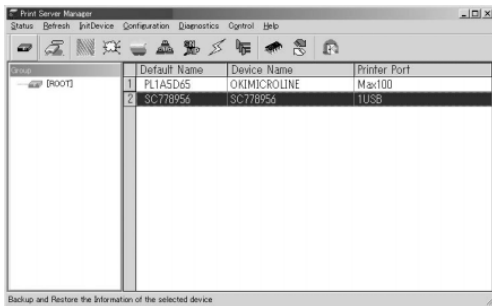
2 Mini Managerを使った設定

Mini Managerの起動

1. [スタート] [プログラム] [Mini] [Mini Manager Management Utility]をクリックします。
2. [Mini Manager]が表示されます。ここから各機能を設定します。

メニュー画面

メニュー画面です。ここからアイコンをクリックし、各機能を設定します。



「Default Name」
プリントサーバのデフォルト名が表示されます。

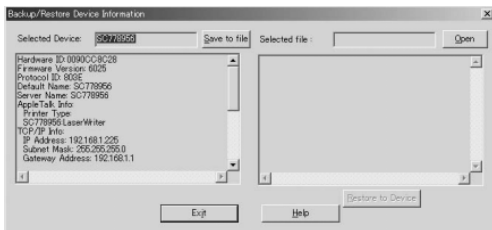
「Device Name」
プリントサーバの名前が表示されます。

「Printer Port」
番号とポートタイプが表示されます。

Device Information(デバイス情報)



本製品の情報が表示されます。



「Save to file」

現在プリントサーバに設定されている情報をコンピュータに保存します。

「Open」

コンピュータに保存されている情報を読み込み、プリントサーバを設定します。

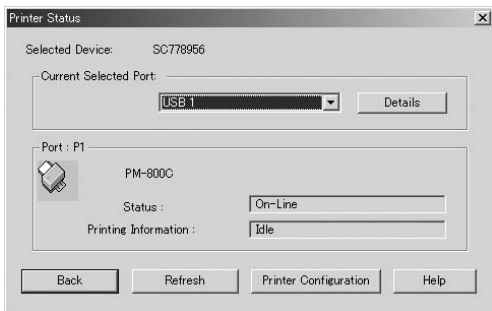
5

設定

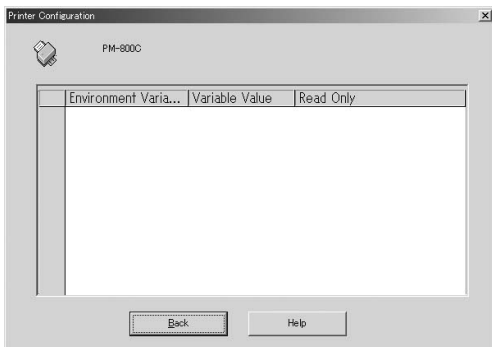
Print Status(プリンタ情報)



本製品に接続しているプリンタの情報を表示・設定ができます。



もしプリンタが双方向通信対応でビジー状態でない場合は、「Configuration」ボタンがアクティブになりMini100wと接続されているプリンタの設定が可能です。



< Environment Variable >

各プリンタ設定項目はプリンタの種類により異なります。

< Variable Value >

現在の設定内容が表示されます。編集する場合は「Read Only」項目が“ NO ”の状態を変更したい欄をダブルクリックして新しい値を入力してください。

< ReadOnly >

「Environment Variable」が編集可能かどうかを示しています。

NetWare



このアイコンは使いません。

TCP/IP



TCP/IPは、このアイコンから設定します。

5
設定

< Dynamic IP Address >

DHCP 使用・不使用の設定が行えます。

< Fixed IP Address >

固定IPアドレスを設定する場合はこの項目に設定します。

[IP Address]

プリントサーバにIPアドレスを設定します。

[Subnet Mask]

プリントサーバにサブネットマスクを設定がします。

[Gateway IP Address]

プリントサーバにゲートウェイアドレスを設定します。

[TCP session retry interval]

切断された後、再接続までの時間を設定します。

[TCP session retry count]

再接続する回数を設定します。

< Mail Server IP Address >

メールサーバのIPアドレスを入力してください。

< Mail Account >

メールアドレスを入力してください。

< Password >

入力したメールアドレスに対するパスワードを入力してください。

< Confirm Password >

確認のためパスワードを再入力してください。

< Check Mail interval >

メールサーバへの受信確認の時間間隔を指定します。

< Redirect Mail Account >

プリント不可能なメールを受信した場合の通知先のメールアドレスを入力してください。

< Default Printer Number >

プリントサーバ上の出力先のポートまたは理論ポートを指定してください。

< Options >

以下の項目から設定したい項目のチェックボックスをチェックしてください。

< Print every E-Mail >

受信した全てのメールをプリントします。

< Banner Printing >

受信したデータをプリントする前にそのデータの送信アドレス、受信アドレス、内容、日時をプリントします。

< Activate Response mail >

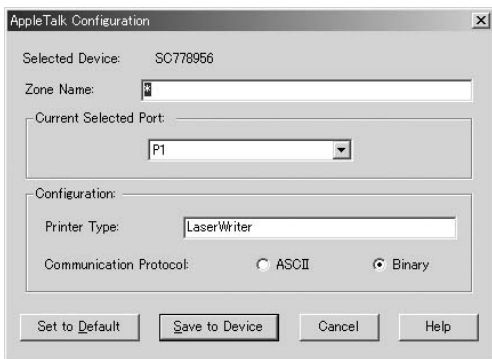
プリントが完了したことを送信者にメールで通知します。

< Printer Model string >
19文字以内で任意のプリンタ名を入力してください。

AppleTalk(アップルトーク)



AppleTalkをご利用のときは、このアイコンから設定します。クリックすると、下の設定画面が表示されます。



< Selected Device >
デバイス名が表示されます。

< Zone Name >
ゾーン名が表示されます。ネットワークにゾーンが存在しない場合は星印が表示されます。

< Current Selected Port >
現在接続されているポートが表示されます。

< Printer Type >

プリントサーバと接続されているプリンターのモデルが表示されます。

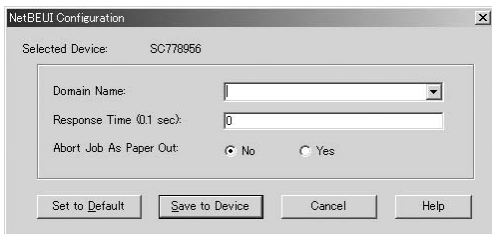
< Communication Protocol >

プリントサーバに設定されているデータのフォーマットが表示されます。PostScript 対応のプリンタを使用している場合はASCII、Binary のデータフォーマットを選択できます。

NetBEUI(ネットビューイ)



NetBEUIをご利用のときは、このアイコンから設定します。



< Domain Name >

プリントサーバに設定されているドメイン名(ワークグループ)を表示します。

< Response Time >

プリントサーバへ送るジョブの速度を設定します。デフォルトには0(ゼロ)と設定されていますが、プリンタの処理速度が遅い場合は時間を変更してください。

< Abort Job As Paper Out >
プリントサーバにエラーが発生した場合、プリントジョブを中止するか、しないかの設定を行います。
(No : 中止しない、Yes : 中止する)

SNMP(SNMP設定)



本製品のSNMPは、このアイコンから設定します。

The image shows a 'SNMP Configuration' dialog box. At the top, it says 'Selected Device: SC778956'. Below that are two empty text boxes for 'SysContact' and 'SysLocation'. A 'Configuration Item' table is shown with columns M1-M4 and T1-T4. To the right of the table is a 'JetAdmin' section with 'Disable' and 'Enable' radio buttons. Below the table is a section for 'M1' with fields for 'Manager IP Address' (four boxes with '0'), 'Community String' (text box with 'public'), and 'Access Permission' (radio buttons for 'Read Only', 'Read/Write', and 'Not Accessible'). At the bottom are four buttons: 'Set to Default', 'Save to Device', 'Cancel', and 'Help'.

Configuration Item	
M1	T1
M2	T2
M3	T3
M4	T4

JetAdmin

Disable

Enable

M1

Manager IP Address : 0 0 0 0

Community String : public

Access Permission

Read Only Read/Write Not Accessible

Set to Default Save to Device Cancel Help

< Selected Device >
デバイス名が表示されます。

< Sys Contact >
プリンタサーバを管理する管理者の名前が表示されます

< Sys Location >
管理者とコンタクトできる場所が表示されます

< Configuration Item >
番号を選択してください。M1～4はマネージメント専用設定項目です。
T1～4はトラップ取得者専用設定項目です。

< Manager IP address >
SNMPプログラムがインストールされているIP アドレスを入力してください。

< Community String >
コミュニティが表示されます。

< Access Permission >

アクセスタイプが表示されます。

「Configuration Item」リストからトラップ(T1～T4)を選択すると以下の画面が表示されます。

SNMP Configuration

Selected Device: SC778956

SysContact :

SysLocation :

Configuration Item :

M1	T1
M2	T2
M3	T3
M4	T4

JetAdmin

Disable

Enable

T1

Trap Receive IP Address :

Community String :

Trap Option

Enable

Disable

Trap Severity

1 2 3

Set to Default Save to Device Cancel Help

< Trap Receive IP Address >

トラップを受信するコンピュータのIPアドレスを入力します。

< Community String >

コミュニティーが表示されます。

< Trap Option >

トラップの有効/無効を設定します。

< Trap Severity >

規則レベルの設定が行えます。

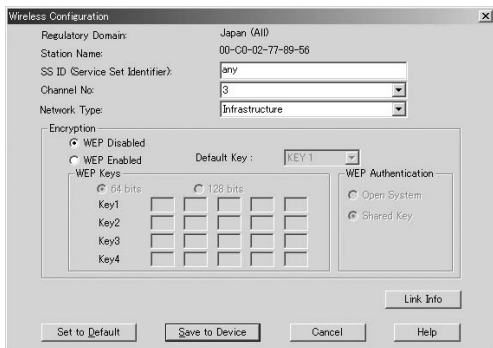
Wireless(無線LAN)



本製品を無線プリントサーバとして使うときは、このアイコンから設定します。

注意

本製品に別途、無線LANカード(GW-NS11S、GW-NS11H)が必要になります。



< Regulatory Domain >

レギュレーションが表示されます。Mini100wは日本のレギュレーションに対応していますのでJapanと表示されます。

< Station Name >

接続先のアクセスポイントのMACアドレスが表示されます。

< SS ID (Service Set Identifier) >

現在設定されているESS IDが表示されます。

< Channel NO >

接続しているチャンネルが表示されます。

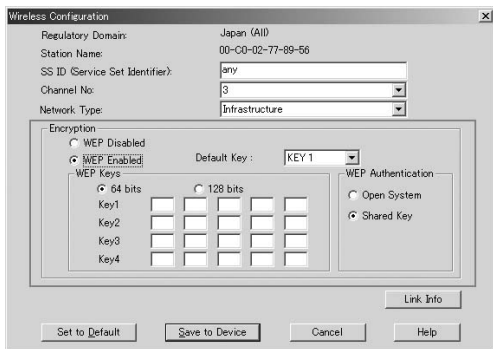
< Network Type >

接続しているネットワークのタイプが表示されます。Infrastructure、802.11Ad Hoc、Ad Hocの3タイプあります。802.11Ad HocとAd Hocの違いは以下のようになっています。

	コンピュータとコンピュータ (アドホック)	IEEE802.11 アドホック
ESSID	設定必要無し	設定必要あり
チャンネル	設定必要あり	設定必要無し

< Encryption >

暗号化の有効、無効が表示されます。WEP Enabledを選択すると以下の画面がアクティブになります。



< WEP Keys >

暗号強度は64bit、128bitの2種類から選択することができます。いずれかのキー長を選択します。

< Key 1 ~ 4 >

暗号キーを16進数で0~9、A~F、a~fの間で入力します。

64bitは10文字、128bitは26文字入力します。

64bitは4つまで、128bitは一つのみキー文字列を作成することが出来ます。

< WEP Authentication >

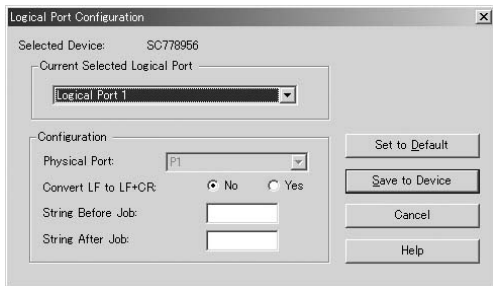
WEPの規格で、“Open System”と“Shared Key”と2種類あります。

MacintoshとWindows等接続する場合は“Open System”を選択します。

Logical Port(論理ポート)



本製品の論理ポートを設定します。



< Selected Device >

デバイス名が表示されます

< Current Selected Logical Port >
現在選択されている論理ポート番号です。

< Physical Port >
現在選択されている物理ポート番号です。

< Convert LF to LF + CR >
“ Yes ”に設定するとLFからLF + CRに変換します。“ No ”に設定すると変換しません。

< String Before Job >
プリントジョブが実行される前に行うコマンド(命令)をこの項目に設定します。

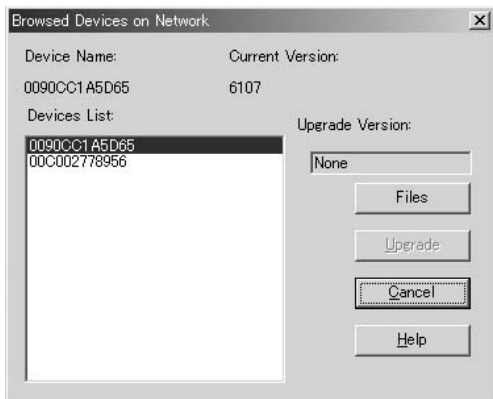
< String After Job >
プリントジョブが実行された後に行うコマンド(命令)をこの項目に設定します。

Firmware(ファームウェア)



本製品のファームウェアをアップグレードは、このアイコンから実行します。

アップグレードのファームウェアは、Mini Managerのソフトウェアがインストールされたフォルダへ保存しておきます。



1. Upgradeアイコンをクリックします。
2. Upgradeに必要なファイルは“ C :¥ Planex ¥ Mini¥ Mini Manager ”(デフォルトでインストールされた場合)のフォルダ内にコピーしてください。
3. デバイスリストの中にアップグレードするプリントサーバ名を選択してください。
4. 選択したプリントサーバ用のアップグレードファイルがフォルダ内にあった場合、「Upgrade」ボタンをクリックしてください。ファームウェアのアップグレードが開始されます。

注意

印刷中にファームウェアのアップグレードはしないで下さい。本製品のアップグレードに失敗する場合があります。ファームウェアのアップグレードは、USBケーブルを取外した状態で行ってください。

Refresh(更新)



表示している本製品の情報を更新し、表示しなおします。

Exit(出口)



Print Server Managerを終了します。

3 ウェブブラウザ

Print Server Managerの起動

本製品はウェブブラウザから設定できます。ウェブブラウザはInternet Explorer 4.0やNetscape Navigator 4.0以降を使い、設定できます。

本製品をウェブブラウザで設定するときは、はじめにIPアドレスの設定が必要です。IPアドレスは、Windowsがインストールされたコンピュータから、Print Server Managerユーティリティを使い、設定します。IPアドレスの設定後、ウェブブラウザから設定することができますようになります。

IPアドレスの設定は、『第5章 2. Mini Managerを使った設定』の「TCP/IP(32ページ)」を参照ください。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. 本製品に設定したIPアドレスをアドレスに入力します。
例：IPアドレスを「192.168.1.20」に設定した場合
http://192.168.1.20/
3. 本製品のメニュー画面が表示されます。ここから各機能を設定します。

注意

ウェブブラウザでMini 100wの設定を行う前に、Mini 100wのIPアドレスを設定してください。

サーバステータス

画面左のメニューから「サーバステータス」をクリックしてください。

プリントサーバの現在のステータスが表示されます。

The screenshot shows a web browser window titled "Print Server Setup - Microsoft Internet Explorer" with the address bar displaying "http://192.168.1.225/". The page content is organized into a sidebar and a main area. The sidebar on the left contains a menu with the following items: "サーバステータス" (Server Status), "プリンタステータス" (Printer Status), "サーバ設定" (Server Settings), "AppleTalk", "NetBEUI", "ICMP", "SNMP", "インターネットプリン" (Internet Printer), "ロジカルプリンタ" (Logical Printer), and "無線LAN" (Wireless LAN). The main area is titled "ステータス" (Status) and "現在のサーバステータス" (Current Server Status). It displays a list of system information:

Hardware ID:	0090CC8C28
Firmware Version:	6025
Protocol ID:	8036
Default Name:	SC778956
Server Name:	SC778956
AppleTalk Info:	
Printer Type:	SC778956 LaserWriter
TCP/IP Info:	
IP Address:	192.168.1.225
Subnet Mask:	255.255.255.0
Gateway Address:	192.168.1.1
Email Server IP Address:	0.0.0.0
Printing Account Name:	N/A
Redirect Account Name:	N/A
SMB Info:	
Domain Name:	
WIRELESS Info:	
Station Name:	00-90-CC-77-89-56
SSID:	ktvama
BSSID:	00:90:CC:12:04:D4
Channel No.:	3
Network Type:	Infrastructure
Primary Firmware:	PK010805.HEX
Secondary Firmware:	SF010304.HEX

Below the information is a "更新" (Update) button. At the bottom of the browser window, a status bar indicates "ページが表示されました" (Page displayed).

プリンタステータス

画面左のメニューから「プリンタポート」をクリックしてください。プリンタポートに接続しているプリンタのステータスが表示されます。



< 接続プリンタ名 >

プリンタサーバに設定されているプリンタの名前が表示されます。

< ステータス >

プリンタの状況が表示されます。

< プリント情報 >

プリントジョブの状況が表示されます。

< テストプリント印刷 >

プリンタのテストプリントを行います。

サーバー設定

画面左のメニューから「サーバー設定」をクリックしてください。プリントサーバの設定画面が表示されます。



< プリントサーバ名 >

現在のプリントサーバ名が表示されます。

< パスワード >

プリントサーバのパスワードを設定することができます。

< 確認パスワード >

「パスワード」に入力したパスワードを入力してください。

< 有効プロトコル >

TCP/IP 以外のプロトコルの有効/無効の設定ができます。チェックボックスにチェックしますと有効になります。

AppleTalk

画面左のメニューから「AppleTalk」をクリックしてください。アップルトークの設定画面が表示されます。



< AppleTalkゾーン >

ゾーン名が表示されます。ネットワークにゾーンが存在しない場合は星印が表示されます。

< プリントタイプ >

プリントサーバと接続されているプリンタのモデル(型/品番)が表示されます。

< 通信プロトコル >

プリントサーバに設定されているデータのフォーマットが表示されます。PostScript 対応のプリンタを使用している場合はASCII、Binaryいずれかのデータフォーマットを選択できます。

NetBEUI

画面左のメニューから「NetBEUI」をクリックしてください。
NetBEUIの設定画面が表示されます。



<ワークグループ名>

プリントサーバに設定されているワークグループ名を表示します。

<レスポンスタイム>

プリントサーバへ送るジョブの速度を設定します。デフォルトには0(ゼロ)と設定されていますが、プリンタの処理スピードが遅い場合は時間を変更してください。

<エラー発生時にプリントジョブ中止>

プリントサーバにエラーが発生した場合、プリントジョブを中止するか、しないかの設定を行います。(はい：中止する、いいえ：中止しない)

TCP/IP

画面左のメニューから「TCP/IP」をクリックしてください。
TCP/IPの設定画面が表示されます。



< IPアドレス >

DHCPを有効 / 無効に設定できます。

無効にした場合、プリントサーバに設定されているIPアドレスが表示されます。

< サブネットマスク >

プリントサーバに設定されているサブネットマスクが表示されます。

< ゲートウェイ >

プリントサーバに設定されているゲートウェイアドレスが表示されます。

<再接続までの時間>
切断された後、再接続までの時間を設定します。

<再接続回数>
再接続する回数を設定します。

SNMP

画面左のメニューから「SNMP」をクリックしてください。
SNMPの設定画面が表示されます。



<管理者>
プリンタサーバを管理する管理者の名前が表示されます。

<設置場所>
管理者とコンタクトできる場所が表示されます。

<管理端末番号>

番号を選び、「Get Data」をクリックしてください。選択した番号の情報が更新されます。

<IPアドレス>

SNMPプログラムがインストールされているIPアドレスを入力してください。

<コミュニティ名>

コミュニティ名が表示されます。

<アクセス権>

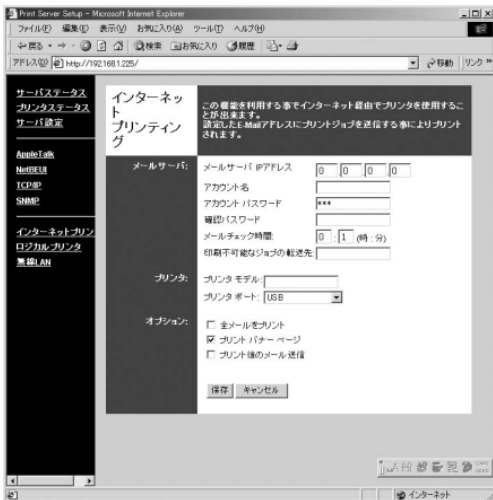
アクセスタイプが表示されます。

<有効にする重要度レベル>

チェックボックスをチェックしますと規則レベルが有効になります。有効になったあとは重要度のレベルを選択してください。

インターネットプリント

画面左のメニューから「インターネットプリント」をクリックしてください。インターネットプリントの設定画面が表示されます。



<メールサーバ IPアドレス>

プリントサーバが使用するメールサーバのIPアドレスが表示されます。

<アカウント名>

メールサーバアカウントを入力してください。インターネットプリントを行う場合は、このアカウントへプリントジョブを送ります。

<アカウントパスワード>

メールアカウントパスワードを入力してください。

<確認パスワード>

「アカウントパスワード」に入力したパスワードを再度入力して下さい。

<メールチェック時間>

メールサーバをチェックする時間の設定を行います。

<印刷不可能なジョブの転送先>

プリントできないプリントジョブはここへ送られます。この項目が空白の場合はプリント不可のプリントジョブは破棄されます。

<プリンタモデル>

インターネットプリント時にプリンタを認識するために使用します。

<プリンタポート>

インターネットプリントに使用するポートを選択してください。

<オプション>

オプションには三つの項目があります。

[全メールをプリント]

チェックボックスをチェックすると、受け取ったすべてのメールをプリントします。無効(チェックしていない場合)の場合は「Internet Printing Port」ソフトウェアを使用したメールのみプリントされます。

[プリントバナーページ]

チェックボックスをチェックすると、プリントジョブを送った送信者を判別するためバナーページを印刷します。

[プリント後のメール送信]

チェックボックスをチェックすると、受け取ったすべてのプリントジョブに返答メールを送ります。無効(チェックしていない場合)の場合はクライアント側の「Internet Printing Port」ソフトウェアの同じ項目をチェックした送信者のみに返答メールが届きます。

本製品はTelnetにも対応しています。Telnetを使用して本製品の設定を行う前に、Mini100w にIPアドレスが設定されているか確認してください。設定されていない場合は「Print Server Manager」のユーティリティーか「Print Server Driver」ドライバーをインストールしてIPアドレスを設定してください。

Telnetに表示されている各項目は「第5章 設定」の「ウェブブラウザを使った設定」をご参照ください。

ロジカルプリンタ

画面左のメニューから「ロジカルプリンタ」をクリックしてください。

ロジカルプリンタの設定画面が表示されます。



<ロジカルプリンタ>

設定したいロジカルプリンタポートを選択してください。「データ」ボタンをクリックしますと、選択した番号の情報が更新されます。

<プリント前のコントロール>

毎プリントジョブの前にプリンタへ命令を送る設定ができます。

<プリント後のコントロール>

毎プリントジョブの後にプリンタへ命令を送る設定ができます。

< LFからCR/LFへ変換 >

チェックボックスをチェックしますとLFをCR/LFへ変換します。

無線LAN

画面左のメニューから「無線LAN」をクリックしてください。
無線LANの設定画面が表示されます。



注意

本製品に別途無線LANカード (IEEE802.11b規格) が必要になります。

< 認証地域 >

レギュレーションが表示されます。Mini100wは日本のレギュレーションに対応していますのでJapanと表示されます。

< ステーション名 >

接続先のアクセスポイントのMACアドレスが表示されます。

< SS ID (Service Set Identification) >

現在設定されているESS IDが表示されます。

< チャンネル >

接続しているチャンネルが表示されます。

< 接続タイプ >

接続しているネットワークのタイプが表示されます。Infrastructure、802.11Ad Hoc、Ad Hocの3タイプあります。802.11Ad HocとAd Hocの違いは以下のようになっています。

	コンピュータとコンピュータ (アドホック)	IEEE802.11 アドホック
ESSID	設定必要無し	設定必要あり
チャンネル	設定必要あり	設定必要無し

< WEP暗号化設定 >

暗号化の有効、無効を設定できます。暗号強度は40bit、128bitの2種類から選択することができます。いずれかのキー長を選択します。

< Key 1 ~ 4 >

暗号キーを16進数で0~9、A~F、a~fの間で入力します。40bitは10文字、128bitは26文字入力します。40bitは4つまで、128bitは一つのみキー文字列を作成することができます。

▲ 注意

ウェブでの設定の「40-bit WEP」は暗号化する際、24bit分のランダムデータを追加して、64bitのWEPキーとして使用するため「64-bit WEP」と同じ意味です。

< WEPタイプ >

WEPの規格で、"Open System"と"Shared Key"と2種類あります。

MacintoshとWindows等接続する場合は"Open System"を選択します。

5

設定

コンピュータのプリンタ設定

M ini100wはWindows 98/98 SE/Me/NT/2000/XP、Mac OS、UNIXからの印刷に対応しており、さまざまなネットワーク環境での使用が可能です。ここでは標準的な5種類のネットワーク環境について、プリントサーバのインストール概要を例をあげて説明します。

1 Windows 98/98 SE/Meの設定

本製品はTCP/IP、NetBEUIプロトコルをサポートしています。本製品を使用する場合は、必要なプロトコルをコンピュータへインストールしてください。

TCP/IPプロトコル

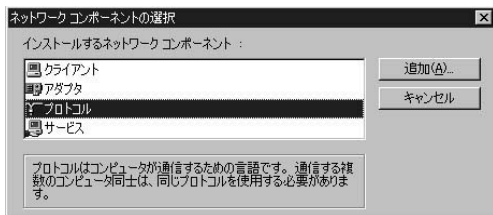
1. 「スタート」をクリックし、「設定」「コントロールパネル」を開いてください。

- 2.**「ネットワーク」をダブルクリックしてネットワークウィンドウを開いてください。



- 3.**「TCP/IP」プロトコルがインストールされていることを確認してください。「TCP/IP」プロトコルがインストールされていない場合は「追加」をクリックしてください。

4. 「ネットワークコンポーネントの選択」ウインドウで「プロトコル」を選択し、「追加」をクリックしてください。



5. 「ネットワークプロトコルの選択」ウインドウの「製造元」リストから“ Microsoft ”を選択してください。

6. 「ネットワークプロトコル」リストから“ TCP/IP ”プロトコルを選択して「OK」をクリックしてください。



7. 「TCP/IP」プロトコルがインストールされていることを確認してください。問題なく追加できましたら、以下の画面が表示されます。



8. TCP/IPプロトコルのインストールが終了した後は、コンピュータを再起動してください。

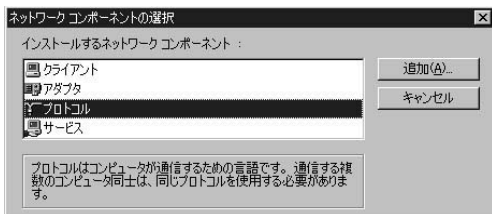
NetBEUI プロトコル

1. 「スタート」をクリックし、「設定」「コントロールパネル」を開いてください。
2. 「ネットワーク」をダブルクリックしてネットワークウィンドウを開いてください。



3. 「NetBEUI」プロトコルがインストールされていることを確認してください。「NetBEUI」プロトコルがインストールされていない場合は[追加]ボタンをクリックしてください。

4. 「ネットワークコンポーネントの選択」ウインドウで「プロトコル」を選択し、「追加」をクリックしてください。



5. 「ネットワークプロトコルの選択」ウインドウの「製造元」リストから“Microsoft”を選択してください。

6. 「ネットワークプロトコル」リストから“NetBEUI”プロトコルを選択して「OK」をクリックしてください。



7. 「NetBEUI」プロトコルがインストールされていることを確認してください。問題なく追加できましたら、以下の画面が表示されます。



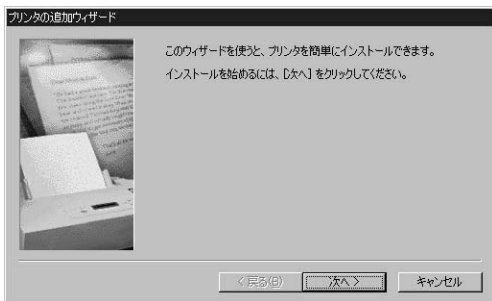
NetBEUI プロトコルのインストールが終了した後はコンピュータを再起動してください。

プリンタの設定(TCP/IP、NetBEUI共通)

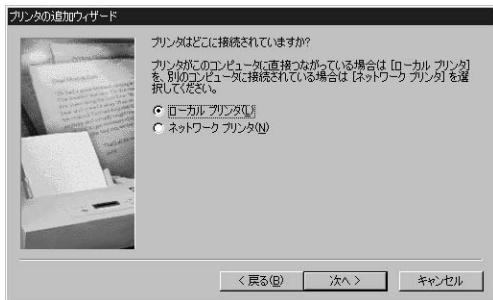
本製品はWindows 98/98 SE/Meからの印刷に対応しており、様々なネットワーク環境での使用が可能です。ここではすでにネットワークの設定が完了していることを前提としております。ご利用のネットワーク環境とプロトコルに合わせてインストール方法を選んでください。

プリンタの設定を行う前に第4章「ユーティリティのインストール」を実行してください。

1. 「スタート」「設定」「プリンタ」を開いてください。
2. 「プリンタの追加」のアイコンをダブルクリックしてください。
3. 『プリンタの追加ウィザード』ウィンドウが表示されますので[次へ]ボタンをクリックしてください。



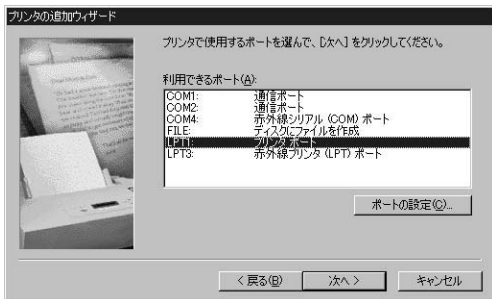
4. プリンタの接続先の確認画面が表示されますので「ローカルプリンタ」を選択し、[次へ]ボタンをクリックしてください。



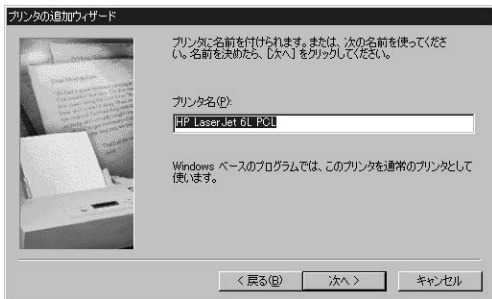
5. プリンタの選択画面が表示されます。プリンタのマニュアルを参考に、ご使用のプリンタの製造元とモデルをリストの中から選択して[次へ]ボタンをクリックしてください。



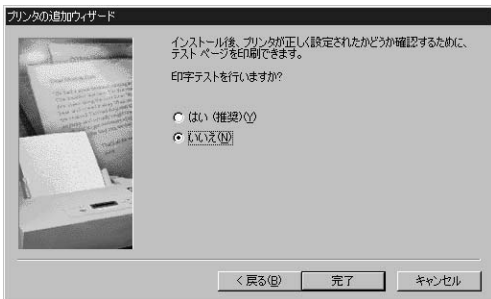
6. 『利用できるポート』の選択画面で“LPT1 : ”をリストの中から選択し、[次へ]ボタンをクリックしてください。



7. プリンタ名を変更したい場合は、新しいプリンタ名を入力し[次へ]ボタンをクリックしてください。



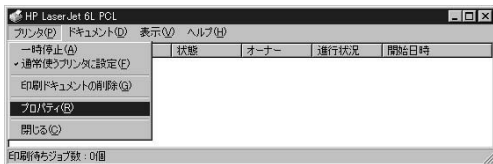
8. 『印字テスト』の確認画面が表示されるので[いいえ]を選択し、[完了]ボタンをクリックしてください。



9. プリンタ設定が終了した後は、新しく作成されたプリンタアイコンが『プリンタ』ウィンドウに表示されます。作成されたプリンタアイコンをダブルクリックしてください。



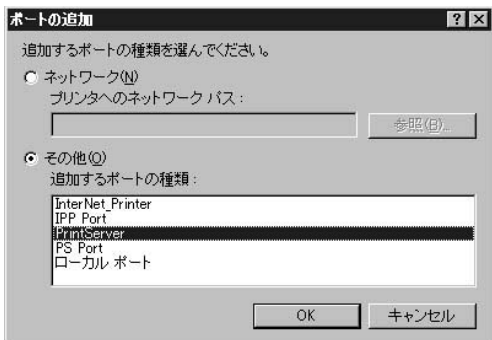
10. “プリンタ”ウィンドウから「プリンタ」を選択し、「プロパティ」をクリックしてください。



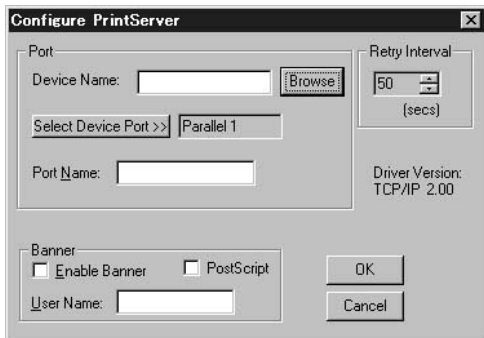
11. 『“プリンタ”のプロパティ』ウィンドウが表示されましたら「詳細」タブをクリックしてください。その後「ポートの追加」をクリックしてください。



- 12.** 『ポートの追加』ウィンドウで「その他」を選択してください。
「追加するポートの種類」のリストから「Print Server」を選択して[OK]ボタンをクリックしてください。

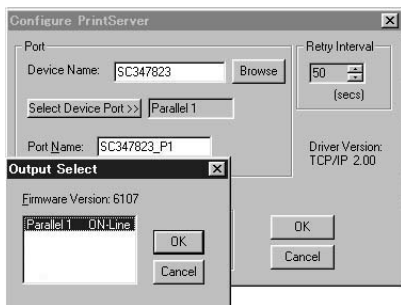


- 13.** 『Configure PrintServer』ウィンドウが表示されます。「Browse」ボタンをクリックしてください。ネットワーク上で使用可能なプリントサーバの認識ができましたら「Device Select」ウィンドウが表示されます。ご使用されますプリントサーバを選択して「OK」ボタンをクリックしてください。



ここではTCP/IP を例として設定しています。

- 14.** Device Nameにプリントサーバの名前が表示されましたら、「Select Device Port」ボタンをクリックしてください。『Output Select』ウインドウが表示されます。リスト上からご使用されますポートを選択して「OK」ボタンを押してください。
- 『Configure PrintServer』ウインドウへ戻ったら、「OK」ボタンを押してください。



- 15.** 『“ プリンタ ”のプロパティ』ウィンドウへ戻ったら、「印刷先のポート」の項目に書かれているポートを確認してください。



6

コンピュータのプリンタ設定

2 Windows NT 4.0の設定

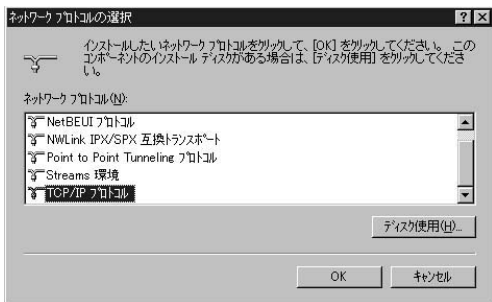
本製品はTCP/IP、NetBEUIプロトコルをサポートしていません。プリントサーバを使用する場合は必要なプロトコルをインストールしてください。

TCP/IPプロトコル

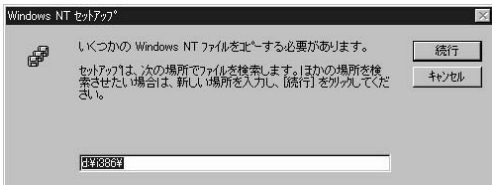
1. 「スタート」をクリックし、「設定」「コントロールパネル」を開いてください。
2. 「ネットワーク」をダブルクリックしてネットワークウインドウを開いてください。
3. 「プロトコル」タブをクリックしてください。



4. 「TCP/IP」プロトコルがインストールされていることを確認してください。「TCP/IP」プロトコルがインストールされていない場合は「追加」をクリックしてください。
5. 「ネットワークプロトコルの選択」ウインドウで「TCP/IP プロトコル」を選択し、「OK」をクリックしてください。



6. 「Windows NTセットアップ」ウインドウが表示されます。「続行」をクリックしてください。もし「セットアップメッセージ」ウインドウが表示されましたら、Windows NTのCD-ROMをCDドライブに入れて「OK」をクリックしてください。



7. 「プロトコル」に「TCP/IP プロトコル」が追加されます。
8. 続いて「TCP/IP 印刷」を追加します。「サービス」タブをクリックしてください。
9. 「Microsoft TCP/IP 印刷」がインストールされているか確認してください。追加されていない場合は「追加」ボタンをクリックしてください。
10. 「ネットワークサービスの選択」ウインドウで「Microsoft TCP/IP印刷」を選択し、「OK」をクリックしてください。



11. 「Windows NT セットアップ」ウインドウが表示されます。「続行」をクリックしてください。もし「セットアップメッセージ」ウインドウが表示されたら、Windows NTのCD-ROMをCDドライブに入れて「OK」をクリックしてください。

12. 「サービス」に「MicrosoftTCP/IP 印刷」が追加されます。

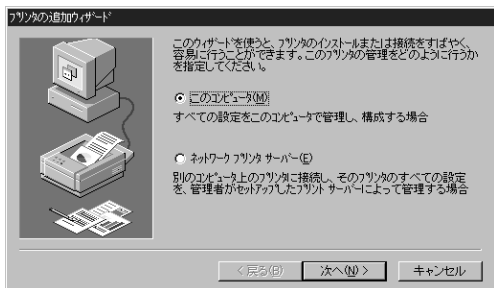


13. 「ネットワーク設定の変更」画面が表示されます。「はい」のボタンをクリックしてコンピュータを再起動して下さい。

TCP/IPで使用するにはプリントサーバにIPアドレスを設定する必要があります。32ページの「TCP/IP」でMini100wのIPアドレスを設定して下さい。

TCP/IPでLPRポートを使って印刷する

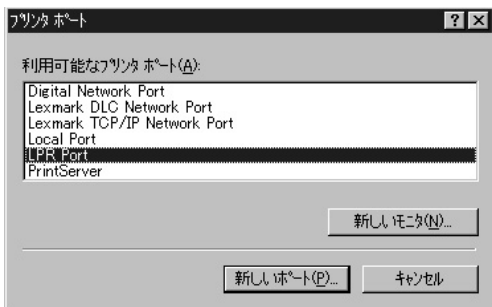
1. [スタート] [設定] 「プリンタ」を開いて「プリンタの追加」をダブルクリックしてください。「プリンタの追加ウィザード」が開きます。「このコンピュータ」をチェックして[次へ]をクリックしてください。



2. 「利用可能なポート」で出力先のポートを指定するウィンドウになります。[ポートの追加] ボタンをクリックしてください。



- 3.** ポートを選択するウィンドウが表示されますので「LPR Port」を選択して[新しいポート]ボタンをクリックしてください。



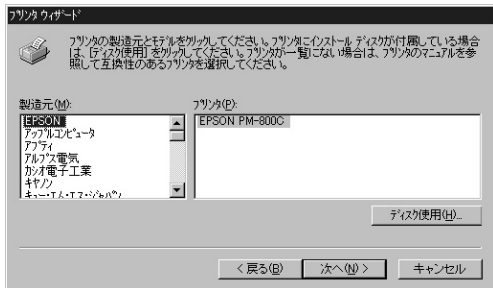
- 4.** 「LPR互換プリンタの追加」ウィンドウが表示されますので「lpdを提供しているサーバーの名前・・・」にMini100wに設定しているIPアドレスを、「サーバーのプリンタ名またはプリンタキュー名」に「lp1(小文字で)」を入力して[OK]ボタンをクリックしてください。



5. 「利用可能なポート」に下の画面のように追加されます。[次へ]ボタンをクリックしてください。



6. プリンタの選択画面が表示されます。プリンタのマニュアルを参考にご使用のプリンタを選択してください。



7. プリンタ名の設定ウィンドウが表示されます。特に変更しない場合はそのまま[次へ]ボタンをクリックしてください。



8. そのドライバをネットワーク共有するか設定するウィンドウが表示されます。[共有する]をチェックして[次へ]ボタンをクリックしてください。「共有名」に入力した名前がクライアントから認識されます。出力先のプリンタが判るような名前を指定してください。



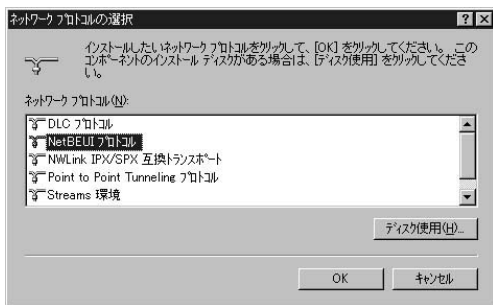
9. 「テストページを印刷しますか?」というウィンドウが表示されます。[はい]を選択して[完了]ボタンをクリックしてください。テスト印字が正常に行われれば設定は終了です。

NetBEUIプロトコル

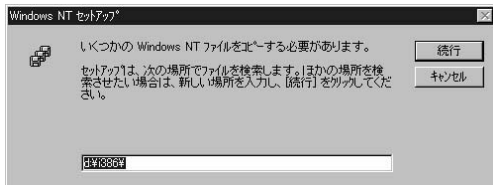
1. 「スタート」をクリックし、「設定」「コントロールパネル」を開いてください。
2. 「ネットワーク」をダブルクリックしてネットワークウインドウを開いてください。
3. 「プロトコル」タブをクリックしてください。



4. 「NetBEUI」プロトコルがインストールされていることを確認してください。「NetBEUI」プロトコルがインストールされていない場合は[追加]ボタンをクリックしてください。
5. 「ネットワークプロトコルの選択」ウインドウで「NetBEUIプロトコル」を選択し、「OK」をクリックしてください。



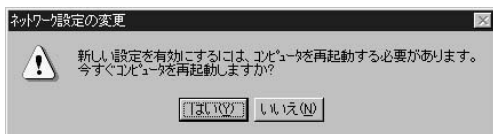
6. 「Windows NTセットアップ」ウインドウが表示されます。「続行」をクリックしてください。もし「セットアップメッセージ」ウインドウが表示されましたら、Windows NTのCD-ROMをCD-ROMドライブに入れて「OK」をクリックしてください。



7. 「プロトコル」に「NetBEUI プロトコル」が追加されます。



8. 「ネットワーク設定の変更」画面が表示されます。「はい」のボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。



プリンタの設定(TCP/IP、NetBEUI共通)

本製品はWindows NTからの印刷に対応しており、様々なネットワーク環境での使用が可能です。ここではすでにネットワークの設定が完了していることを前提にしております。ご利用のネットワーク環境とプロトコルに合わせてインストール方法を選んでください。

Windows NTプリンタの設定(TCP/IP、NetBEUI共通)
プリンタの設定を行う前にCDドライブに「ドライバ&ユーティリティCD」を入れ、「Print Server Driver」をインストールしてください。

6

注意

ここではTCP/IPを例として設定しています。基本的な設定はTCP/IP、NetBEUI共通です。

1. 「スタート」をクリックし、「設定」「プリンタ」を開いてください。
2. 「プリンタの追加」のアイコンをダブルクリックしてください。

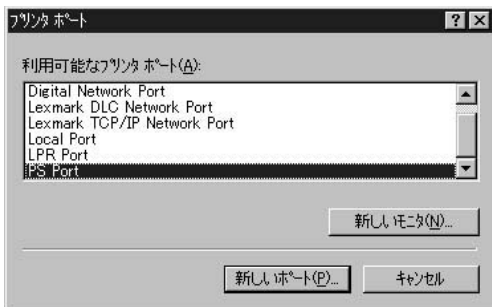
3. 『プリンタの追加ウィザード』ウィンドウが表示されますので「このコンピュータ」を選択して、[次へ] ボタンをクリックしてください。



4. プリンタの「利用可能なポート」の確認画面が表示されますので「ポートの追加」ボタンをクリックしてください。



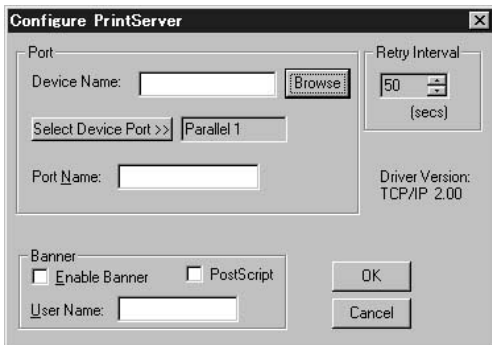
5. 「プリンタポート」ウィンドウが表示されます。「Print Server」を選択し、「新しいポート」ボタンをクリックしてください。



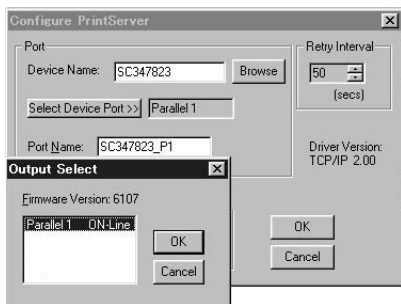
6

コンピュータのプリンタ設定

6. 『Configure Print Server』ウィンドウが表示されます。「ブラウス」ボタンをクリックしてください。ネットワーク上で使用可能なプリントサーバの認識ができましたら「Device Select」ウィンドウが表示されます。ご使用されますプリントサーバを選択して「OK」ボタンをクリックしてください。



7. Device Nameにプリントサーバの名前が表示されたら、「Select Device Port」ボタンをクリックしてください。『Output Select』ウインドウが表示されます。リスト上から使用するポートを選択して「OK」ボタンを押してください。『Configure PrintServer』ウインドウへ戻ります。Port Nameにポートの名前を変更できます。特に変更しない場合はそのまま「OK」ボタンを押してください。



8. プリンタの「利用可能なポート」の確認画面が再度表示されます。「ポート」の欄に新しいポートが追加されています。追加された新しいポートを選択して[次へ]ボタンをクリックしてください。



9. 「プリンタウィザード」ウィンドウが表示されます。プリンタのマニュアルを参考にプリンタの製造元とプリンタモデルをリストから選択してください。



10. プリンタ名の設定ウィンドウが表示されます。名前を変更しない場合は「次へ」をクリックしてください。

11. “プリンタの共有”確認画面が表示されます。プリンタの共有をしない場合「次へ」をクリックしてください。



12. “テストページ印刷”の確認画面が表示します。「はい」または「いいえ」を選択して、「完了」ボタンをクリックしてください。



3 Windows 2000の設定

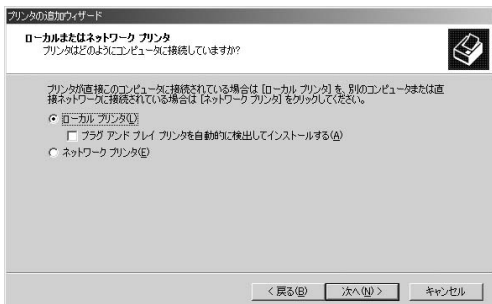
本製品はTCP/IP、NetBEUIプロトコルをサポートしていません。プリントサーバを使用する場合は必要なプロトコルをインストールしてください。

TCP/IPプロトコル

TCP/IP プロトコルはNIC がインストールされているコンピュータには自動的にインストールされています。

TCP/IPで印刷する

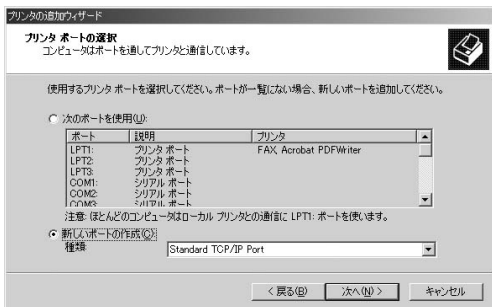
1. [スタート] [設定] 「プリンタ」を開いて「プリンタの追加」をダブルクリックしてください。「プリンタの追加ウィザード」が開きます。「ローカルプリンタ」をチェックして[次へ]をクリックしてください。



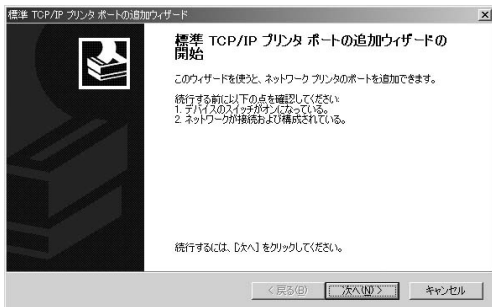
6

コンピュータのプリンタ設定

2. 「プリンタポートの選択」で出力先のポートを指定するウィンドウになります。[新しいポートの作成] をチェックし、[Standard TCP/IP Port] を選んでください。



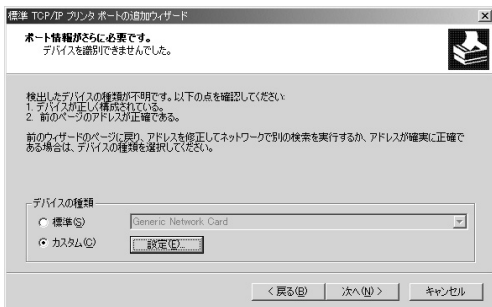
3. 「標準 TCP/IP プリンタポートの追加ウィザード」ウィンドウが表示されます。[次へ] ボタンをクリックしてください。



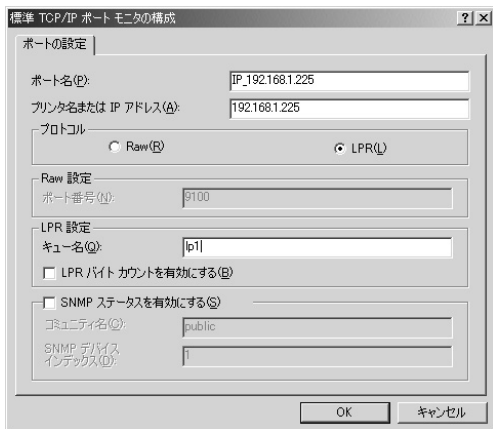
4. 「ポートの追加」ウィンドウが表示されますので「プリンタ名又はIPアドレス」にMini100wに設定しているIPアドレスを入力して[次へ]ボタンをクリックしてください。



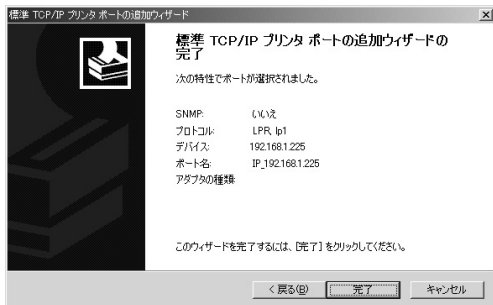
5. 「デバイスの種類」で[カスタム][設定]を選択してください。



6. 設定画面が表示されます。プロトコルを [LPR]、キュー名を [lp1 (小文字で)] を入力し [OK] ボタンをクリックしてください。



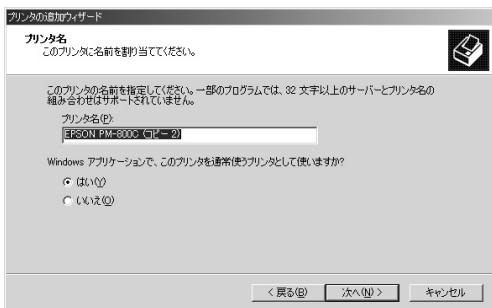
7. 以下の画面が表示されます。



8. プリンタの選択画面が表示されます。プリンタのマニュアルを参考にご使用のプリンタを選択してください。



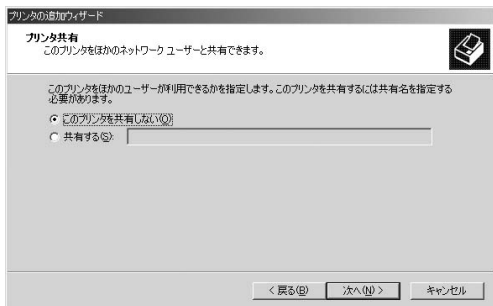
9. プリンタ名の設定ウインドウが表示されます。特に変更しない場合はそのまま[次へ]ボタンをクリックしてください。



6

コンピュータのプリンタ設定

- 10.** そのドライバをネットワーク共有するか設定するウィンドウが表示されます。[共有する]をチェックして[次へ]ボタンをクリックしてください。「共有名」に入力した名前でクライアントから認識されます。出力先のプリンタが判るような名前を指定してください。



- 11.** 「テストページを印刷しますか？」というウィンドウが表示されます。[はい]を選択して[完了]ボタンをクリックしてください。テスト印字が正常に行われれば設定は終了です。

NetBEUIプロトコル

1. 「スタート」をクリックし、「設定」「コントロールパネル」を開いてください。
2. 「ネットワークとダイヤルアップ接続」アイコンをダブルクリックしてネットワークウィンドウを開いてください。
3. プリントサーバと接続する「ローカルエリア」アイコンをクリックし、アイコンが点灯したあと「ファイル」の「プロパティ」をクリックしてください。

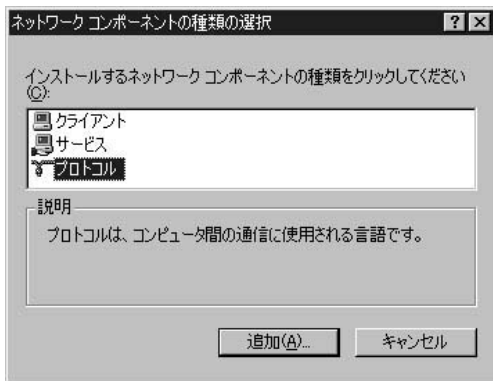


4. 「ローカルエリア接続」ウィンドウが表示されます。「NetBEUI プロトコル」がインストールされているか確認してください。



「NetBEUI プロトコル」がインストールされていない場合は [インストール] ボタンをクリックしてください。

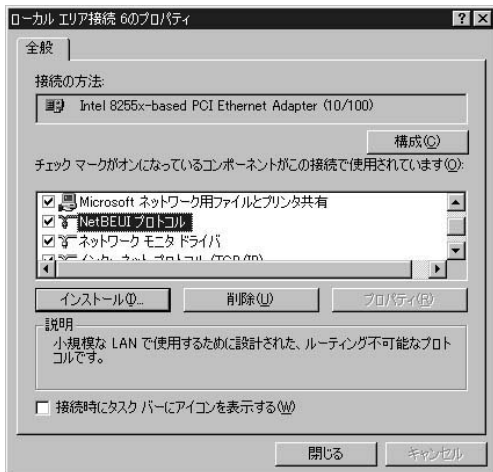
5. 「ネットワークコンポーネントの種類を選択」ウインドウで「プロトコル」を選択して「追加」をクリックしてください。



6. 「ネットワークプロトコルの選択」ウインドウが表示されます。「製造元」リストから「Microsoft」を、「ネットワークプロトコル」リストから「NetWare プロトコル」を選択して「OK」ボタンをクリックしてください。



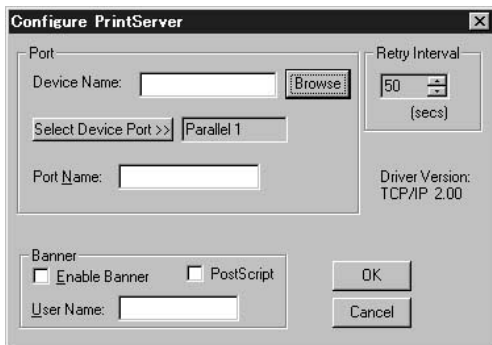
7. 「NetBEUI プロトコル」が追加されます。



プリンタの設定(TCP/IP、NetBEUI共通)

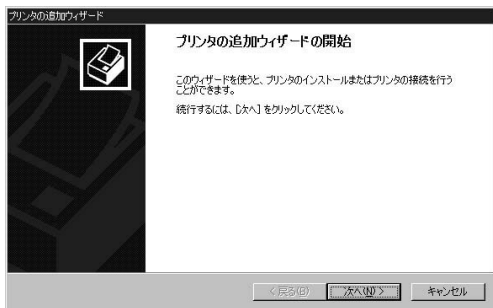
本製品はWindows 2000からの印刷に対応しており、様々なネットワーク環境での使用が可能です。ここではすでにネットワークの設定が完了していることを前提としております。ご利用のネットワーク環境とプロトコルに合わせてインストール方法を選んでください。

Windows 2000プリンタの設定(TCP/IP、NetBEUI共通)プリンタの設定を行う前にCDドライブに「ドライバ&ユーティリティCD」を入れ、「Print Server Driver」をインストールしてください。インストールがインストールの最中に固まりましたら“ALT”+“TAB”キーを押してください。以下のウインドウが表示されます。

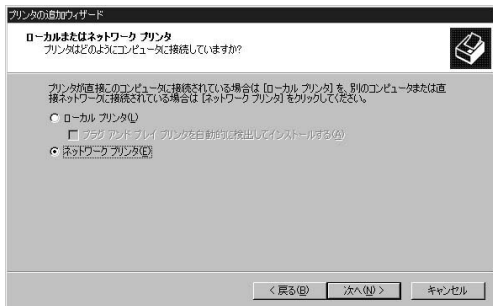


『Configure PrintServer』が表示されましたらそのままプリンタの設定を続けるか、あるいは「Cancel」ボタンをクリックしてインストールを終了してください。

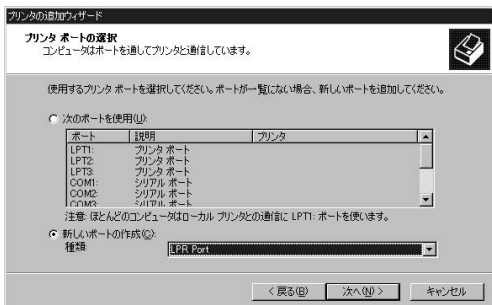
1. 「スタート」ボタンをクリックし、「設定」「プリンタ」を開いてください。
2. 「プリンタの追加」アイコンをダブルクリックしてください。「プリンタの追加ウィザード」ウィンドウが表示されます。「次へ」ボタンをクリックしてください。



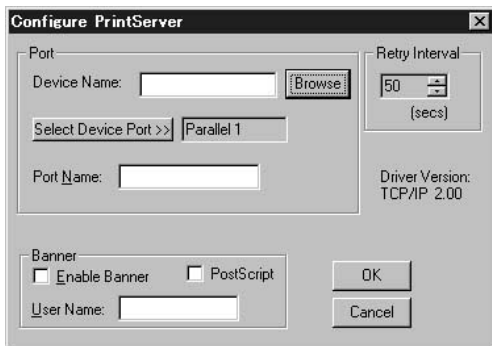
3. 「ローカルまたはネットワークプリンタ」ウィンドウが表示されますので「ローカルプリンタ」を選択して、「次へ」ボタンをクリックしてください。



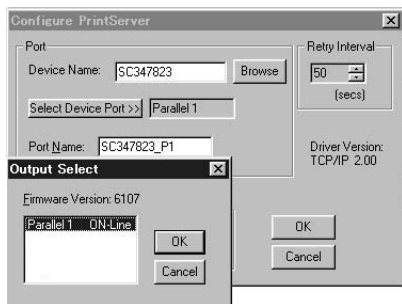
4. 「プリンタポートの選択」の選択画面が表示されますので「新しいポートの作成」項目をチェックしてください。チェックしたあと「種類」リストから「Print Server」を選択して「次へ」ボタンをクリックしてください。



5. 『Configure PrintServer』ウィンドウが表示されます。「ブラウス」ボタンをクリックしてください。ネットワーク上で使用可能なプリントサーバの認識ができましたら「Device Select」ウィンドウが表示されます。ご使用されますプリントサーバを選択して「OK」ボタンをクリックしてください。



6. Device Name にプリントサーバの名前が表示されたら、「Select Device Port」ボタンをクリックしてください。『Output Select』ウインドウが表示されます。リスト上から使用するポートを選択して「OK」ボタンを押してください。『Configure Print Server』ウインドウへ戻ります。Port Name にポートの名前を変更できます。特に変更しない場合はそのまま「OK」ボタンを押してください。



7. 「プリンタの追加ウィザード」ウィンドウが表示されます。プリンタのマニュアルを参考にプリンタの製造元とプリンタモデルをリストから選択してください。



8. 「既存のドライバを使う」ウィンドウが表示されます。「現在のドライバを使う」項目をチェックしてください。チェックしたあとは[次へ]ボタンをクリックしてください。



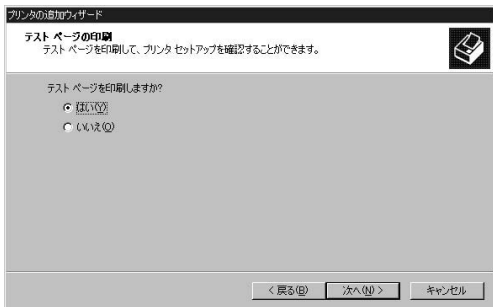
9. 「プリンタ名」ウィンドウが表示されます。プリンタ名を変更しない場合はそのまま「次へ」ボタンをクリックしてください。



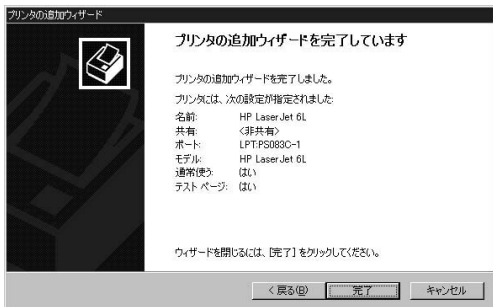
10. 「プリンタ共有」ウィンドウが表示されます。共有しない場合はそのまま「次へ」ボタンをクリックしてください。



- 11.**「テストページの印刷」ウインドウが表示されます。「はい」または「いいえ」を選択してください。



- 12.**「プリンタの追加ウィザードを完了しています」ウインドウが表示されます。設定内容を確認してください。変更あるいは間違いがない場合は「完了」ボタンをクリックしてください。



4 Windows XPの設定

本製品はTCP/IPプロトコルをサポートしています。

TCP/IPプロトコル

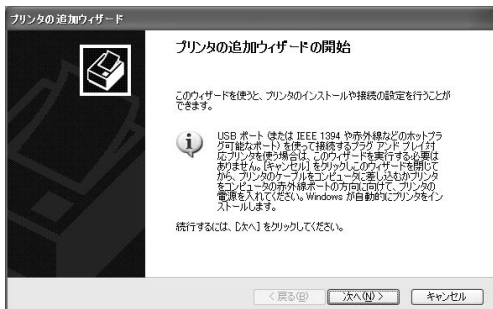
TCP/IP プロトコルはNIC がインストールされているコンピュータには自動的にインストールされています。

⚠ 注意

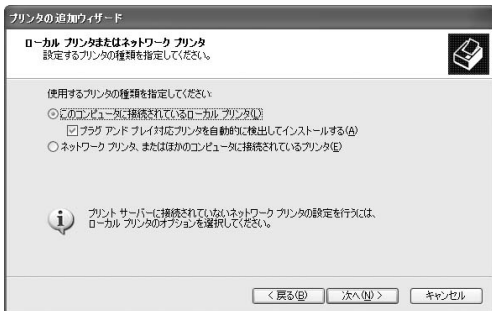
Windows XPではNetBEUIプロトコルはサポートされません。プロトコルの追加にもNetBEUIの項目はありません。

TCP/IPで印刷する

1. [スタート] 「プリンタとFax」を開いて「プリンタのインストール」をクリックしてください。「プリンタの追加ウィザード」が開きます。[次へ]をクリックしてください。



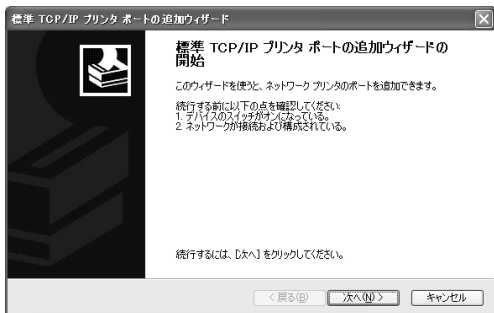
2. 「ローカルプリンタ」をチェックして[次へ]をクリックしてください。



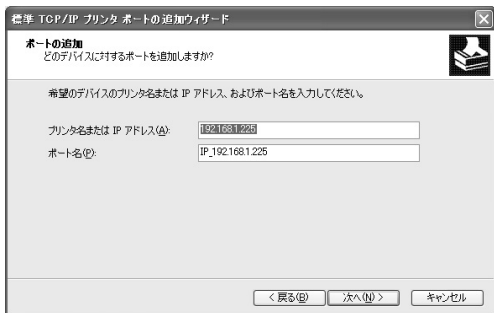
3. 「プリンタポートの選択」で出力先のポートを指定するウィンドウになります。[新しいポートの作成]をチェックし、[Standard TCP/IP Port]を選んでください。



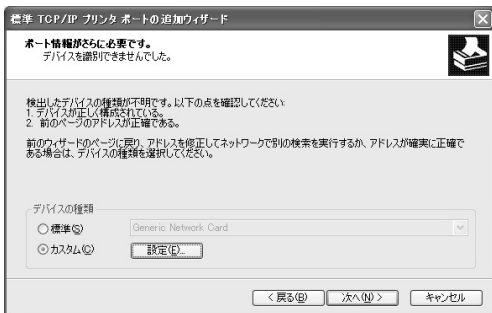
4. 「標準 TCP/IP プリンタポートの追加ウィザードの開始」ウインドウが表示されます。[次へ] ボタンをクリックしてください。



5. 「ポートの追加」ウインドウが表示されます。「次へ」をクリックし「プリンタ名又はIPアドレス」にMini100wに設定しているIPアドレスをを入力して[次へ] ボタンをクリックしてください。



6. 「デバイスの種類」で [カスタム] [設定] を選択してください。



7. 設定画面が表示されます。プロトコルを [LPR]、キュー名を [lp1 (小文字で)] を入力し [OK] ボタンをクリックしてください。



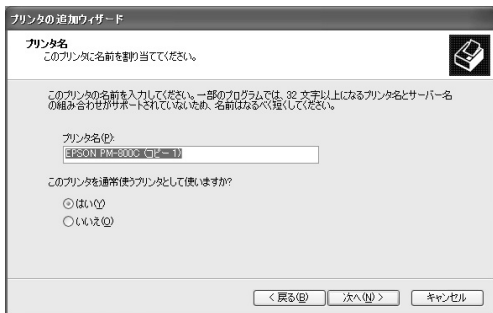
8. 以下の画面が表示されます。



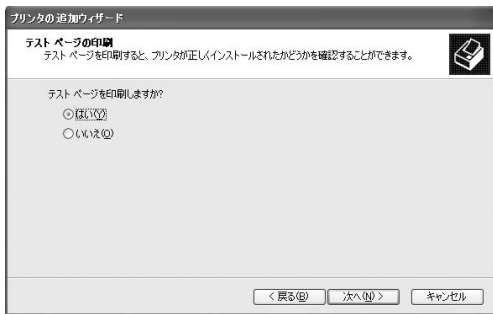
9. プリンタの選択画面が表示されます。プリンタのマニュアルを参考にご使用のプリンタを選択してください。



- 10.** プリンタ名の設定ウインドウが表示されます。特に変更しない場合はそのまま [次へ] ボタンをクリックしてください。



- 11.** 「テストページを印刷しますか？」というウインドウが表示されます。[はい] を選択して [完了] ボタンをクリックしてください。テスト印字が正常に行われれば設定は終了です。

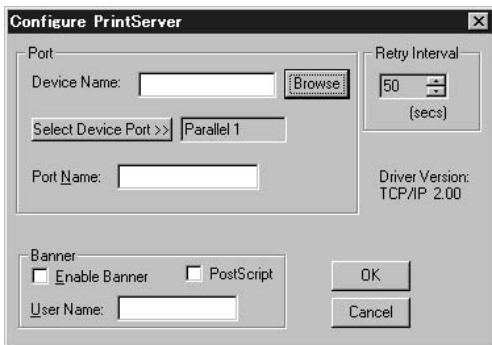


プリンタの設定

本製品はWindows XPからの印刷に対応しており、様々なネットワーク環境での使用が可能です。ここではすでにネットワークの設定が完了していることを前提としております。ご利用のネットワーク環境とプロトコルに合わせてインストール方法を選んでください。

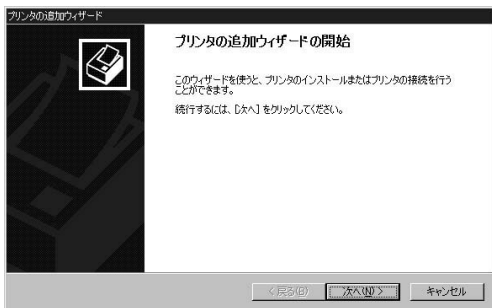
Windows XPプリンタの設定

プリンタの設定を行う前にCDドライブに「ドライバ&ユーティリティCD」を入れ、「Print Server Driver」をインストールしてください。インストールがインストールの最中に固まりましたら“ALT”+“TAB”キーを押してください。以下のウインドウが表示されます。

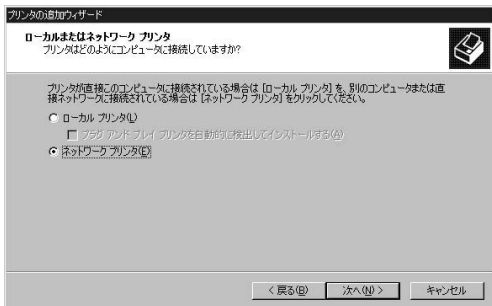


『Configure PrintServer』が表示されましたらそのままプリンタの設定を続けるか、あるいは「Cancel」ボタンをクリックしてインストールを終了してください。

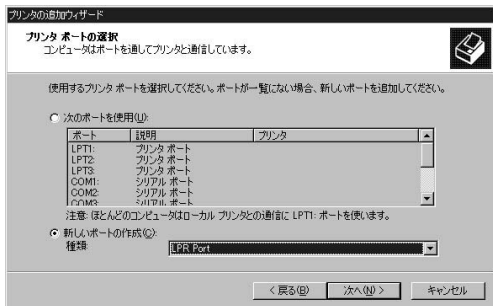
1. 「スタート」ボタンをクリックし、「プリンタとFAX」を開いてください。
2. 「プリンタのインストール」アイコンをクリックしてください。「プリンタの追加ウィザード」ウインドウが表示されます。「次へ」ボタンをクリックしてください。



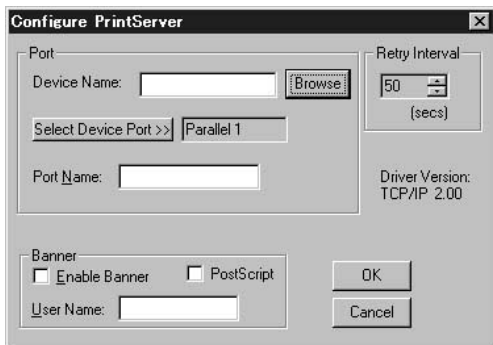
3. 「ローカルまたはネットワークプリンタ」ウインドウが表示されますので「ローカルプリンタ」を選択して、「次へ」ボタンをクリックしてください。



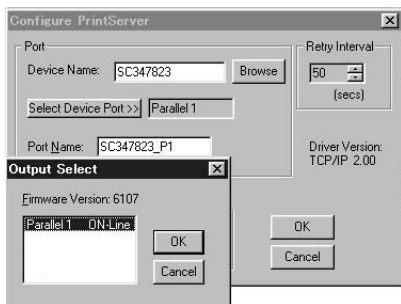
4. 「プリンタポートの選択」の選択画面が表示されますので「新しいポートの作成」項目をチェックしてください。チェックしたあと「種類」リストから「Print Server」を選択して「次へ」ボタンをクリックしてください。



5. 『Configure PrintServer』ウィンドウが表示されます。「ブラウス」ボタンをクリックしてください。ネットワーク上で使用可能なプリントサーバの認識ができましたら「Device Select」ウィンドウが表示されます。ご使用されますプリントサーバを選択して「OK」ボタンをクリックしてください。



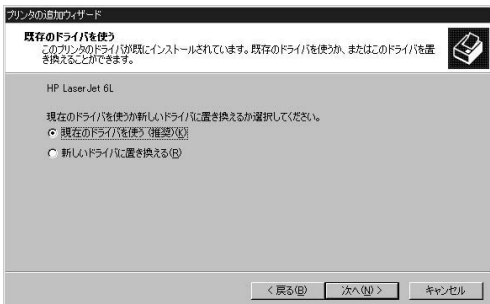
6. Device Name にプリントサーバの名前が表示されたら、「Select Device Port」ボタンをクリックしてください。「Output Select」ウインドウが表示されます。リスト上から使用するポートを選択して「OK」ボタンを押してください。「Configure Print Server」ウインドウへ戻ります。Port Name にポートの名前を変更できます。特に変更しない場合はそのまま「OK」ボタンを押してください。



7. 「プリンタの追加ウィザード」ウインドウが表示されます。プリンタのマニュアルを参考にプリンタの製造元とプリンタモデルをリストから選択してください。



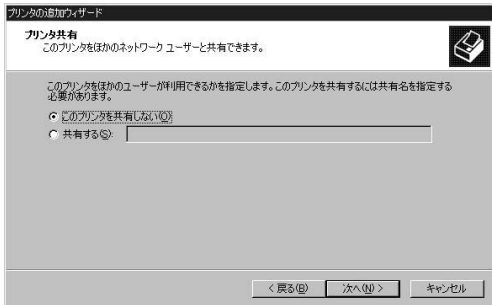
8. 「既存のドライバを使う」ウインドウが表示されます。「現在のドライバを使う」項目をチェックしてください。チェックしたあとは[次へ]ボタンをクリックしてください。



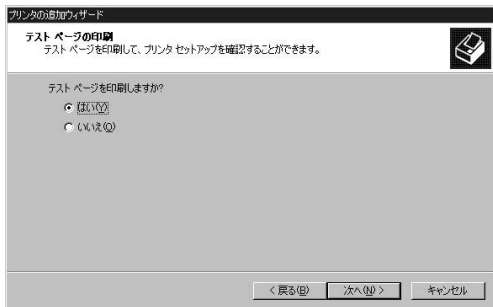
9. 「プリンタ名」ウィンドウが表示されます。プリンタ名を変更しない場合はそのまま「次へ」ボタンをクリックしてください。



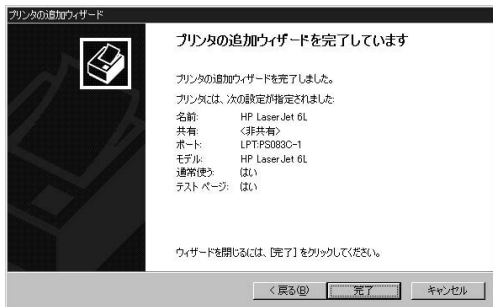
10. 「プリンタ共有」ウィンドウが表示されます。共有しない場合はそのまま「次へ」ボタンをクリックしてください。



11. 「テストページの印刷」ウインドウが表示されます。「はい」または「いいえ」を選択してください。



12. 「プリンタの追加ウィザードを完了しています」ウインドウが表示されます。設定内容を確認してください。変更あるいは間違いがない場合は「完了」ボタンをクリックしてください。



5 Mac OSの設定

AppleTalkネットワークプロトコルは、Mac OSバージョン7.x以上を使用したコンピュータ上で使用されます。AppleTalkは標準のイーサネットやファストイーサネットを使ったネットワーク通信で使用できます。

注意

Mini100wのネットワーク印刷はPostScriptプリンタのみ対応可能です。PostScript以外のプリンタはMini100wからの印刷には対応できません。印刷できるデータはASCII形式のデータのみとなります。バイナリ形式のデータは正常に印刷できない場合がありますのでご注意ください。

<備考>

プリントサーバ上のポートに接続されているプリンタの「セレクト」名は、そのポート名と同じになります。AppleTalkでの印刷を行う場合は、AppleTalkを使用しているネットワーク全範囲内で、他のプリンタが同じポート名を使用していないことを確認してください。

プリントサーバをAppleTalk用にセットアップ

AppleTalkでの印刷用にプリントサーバをセットアップするには、以下の設定を行ってください。プリントサーバに接続されているPostScriptプリンタを選択する方法は、使用中のプリンタドライバのバージョンにより若干異なります。以下の説明では、LaserWriter 8プリントドライバの使用を想定しています。

プリントサーバに接続されているプリンタをMacOSワークステーションのデフォルトプリンタに設定するには、以下の設定を行ってください。

6

コンピュータのプリンタ設定

1. 「Apple」メニューから「セレクトア」を選択して、セレクトアを開いてください。
2. 右側の画面で、LaserWriter 8アイコンを選択してください。また、AppleTalk が「使用」に設定されていることを確認してください。
3. ネットワーク上のすべてのPostScript プリンタが「PostScriptプリンタの選択」リストに表示されます。表示されている名前の最後がポート番号になります。ポート2に接続されたプリンタに出力したい場合は、最後に「2」のついたプリンタ名をクリックして「設定」ボタンをクリックしてください。
4. このプリンタをまだデフォルトプリンタとして設定していない場合、コンピュータは「プリンタ記述」(PPD)ファイルを確認してきます。使用中のプリンタ用のプリンタ記述ファイルを選択してください。リスト上で使用中のプリンタが見つからない場合は、「一般設定を使用」をクリックして「一般設定」を使用してください。
今後この設定を使用される場合は、「セレクトア」ウィンドウ内の「再設定」ボタンをクリックしてください。
5. これで選択されたプリンタがコンピュータのデフォルトのプリンタになりました。

6 SCO UNIXの設定

ここでは、SCO UNIXの設定について説明します。その他のUNIX環境でのインストールについては各UNIX用マニュアルのリモートプリンタの設定方法を参照してください。

SCO UNIX(OpenServer 5.0.x)

1. root権限でログインしてください。

2. 以下のコマンドを実行してください。

```
mkdev rlp
```

コマンドを入力したあと、リモートプリンタの構成に関する質問が表示されます。以下のように入力してください。

- a. Do you want to install or remove printing
(i/r/q)?[q]:
(プリントのインストールしますか？削除しますか？)
“ i ”を入力してください。
- b. Do you wish to change the printer description
file /etc/printcap(y/n)?[n]
(プリンタの説明ファイルを変更しますか？)
“ y ”を入力してください。
- c. Enter information for remote printers or local
printers accepting remote printing requests.
Please enter the printer name(q to quit)
(プリンタを識別するための任意の名前を入力してください。)
任意の名前を入力してください。例 : Mini100w

d.Is xxxx a remote printer or a local printe (r/l)
(xxxxはリモートプリンタですか？ ローカルプリンタですか？)

“ r ”を入力してください。

e.Please enter the name of the remote host that
xxxx is attached to :

(xxxxが接続されているリモートホストの名前を入力してください。)

プリントサーバに割り当てたIPアドレスを入力してください。もし、すでに/etc/hostsファイルにプリントサーバのホスト名とIPアドレスを登録してある場合はIP アドレスの代わりにホスト名を入力してください。

f.Printer xxxx is connected to host xxx.xxx.xxx.xxx.Is
this correct?(y/n)

(プリンタxxxxはホストxxx.xxx.xxx.xxxに接続していますか？)
“ y ”を入力してください。

g.この後、いくつかのメッセージが表示されます。

“ y ”または“ n ”を入力してください。もし意味がよく分からない場合は“ n ”を入力してください。

h.Would you like this to be the system default
printer?(y/n [n]

(これをデフォルトプリンタにしますか？)

デフォルトプリンタにしたい場合は“ y ”を入力してください。

i.Do you want to install or remove printing(i/r/q)?
[q]

(プrintのインストールしますか？ 削除しますか？)
“ q ”を入力してください。

j.Do you want to start remote daemon now(y/n)

(remote daemon を開始しますか？)

“ y ”を入力してください。

3. インストレーションは終了です。

4. 印刷を行うにはlpまたはlprコマンドを実行します。プリンタ名には手順2- cで設定した名前を入力してください。

lp - d <プリンタ名> <ファイル名>

または

lpr - d <プリンタ名> <ファイル名>

例 : /etc/hosts ファイルを印刷する場合

lp - d Mini100w /etc/hosts

または

lpr - d Mini100w /etc/hosts

6

注意

一部のプリンタでは正常に印刷できない場合があります。この場合はプリンタの双方向通信が無効になるように設定してください。設定方法についてはご使用のプリンタのマニュアルを参照ください。対応プリンタについての情報は弊社ホームページ (<http://www.planex.co.jp/>) をご覧ください。

7 SUN Solarisの設定

ここでは、SUN Solarisの設定について説明します。

SUN Solaris 2.x

1. root権限でログインしてください。
2. lpsystemコマンドを実行します。
lpsystem-tbsd <IPアドレスまたはホスト名>
例:lpsystem-tbsd 192.72.214.103
3. lpadminコマンドを実行します。プリンタ名には任意の名前を入力してください。
lpadmin-p <プリンタ名>-s <IPアドレスまたはホスト名>
例:lpadmin-pMini100w - s192.72.214.103
4. プリンタを使用可能な状態にします。プリンタ名には手順3で入力した名前を使用してください。
accept <プリンタ名>
enable <プリンタ名>
例:accept Mini100w
enable Mini100w
5. インストールは終了です。
6. 印刷を行うにはlpコマンドを実行します。プリンタ名には手順3で設定した名前を入力してください。
lp -d <プリンタ名> <ファイル名>
例:/etc/hosts ファイルを印刷する場合
lp -d Mini100w /etc/hosts?144

6

8 Linuxの設定

ここでは、Linuxの設定について説明します。
プリントサーバーをLinux環境で使用するには、printtool
コマンドでの設定が必要になります。

1. # printtool[enter]
2. 「RHS Linux Print System Manager」が起動します。
3. [ADD] ボタンをクリックします。
4. Remort Unix(lpd) Queue にチェックを入れて下さい。
5. 後は、各プリンタに対応したプリンタドライバを組込んで下さい。
6. 設定終了後、印刷を行うには、lpr コマンドを実行します。
7. lpr <ファイル名>
各ディストリビューションに関する設定の詳細は、弊社ホームページをご参照下さい。

注意

一部のプリンタでは正常に印刷できない場合があります。この場合はプリンタの双方向通信が無効になるように設定してください。設定方法についてはご使用のプリンタのマニュアルを参照ください。対応プリンタについての情報は弊社ホームページ (<http://www.planex.co.jp/>) をご覧下さい。

Mini100wの追加機能編

本 製品は通常機能のほかに幾つかの追加機能が装備されています。本章では追加された機能の概略について説明します。

1 各機能について

IPP(Internet Printing Protocol)

本製品はIPPをサポートしています。IPPはインターネットを経由したプリントを実行するためのプロトコルです。WindowsPC からプリンタへのインターネット経由で出力をすることができ、イントラまたは、インターネット上のプリンタでジョブを処理することによりネットワーク上のプリンタ管理を容易にします。インターネットプリンティングにはさまざまな活用方法がありますが、FAXの代用としても注目されています。例えば地方、海外支店のプリンタをFAXとして兼用または代用することにより、より鮮明な文書や画像を送ることが出来るだけでなく、インターネットを経由していることで大幅な通信費の削減を可能にします。IPPは現時点ではWindows 2000/NTがインストールされたOSを必要としますが、Mini100wではメールの送受信機能を内蔵しているため、独自のポートドライバを使用してWindows 98/98 SE/ME/2000/XPからのインターネットプリンティングを実現します。

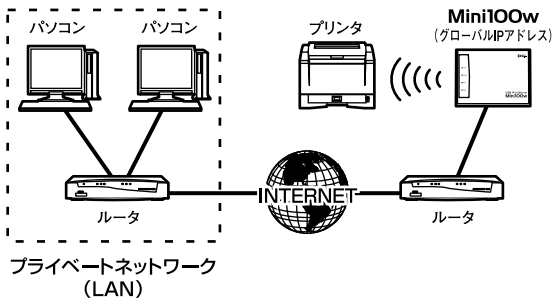
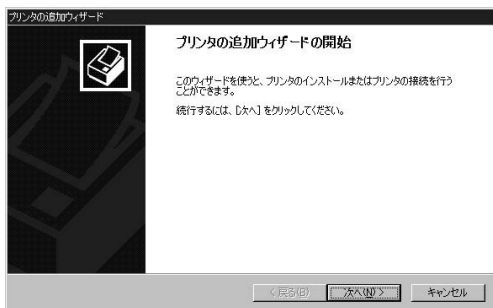


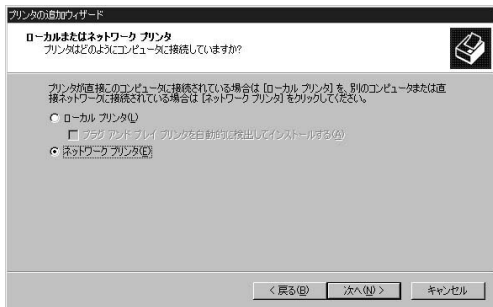
図7-1 Mini100wを使ったインターネットでの出力

Firewall が設定されているネットワークは受信されてくるIPPプリントリクエストの“アクセス許可”の設定をしてください。

1. 「スタート」をクリックし、「設定」「プリンタ」を開いてください。
2. 「プリンタの追加」アイコンをダブルクリックしてください。「プリンタの追加ウィザード」ウィンドウが表示されます。「次へ」ボタンをクリックしてください。



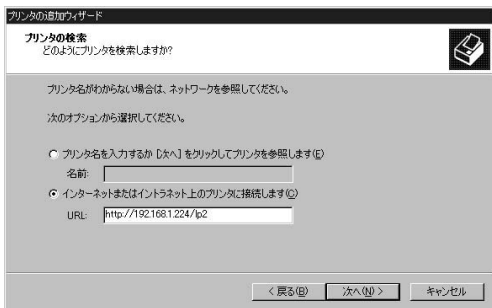
3. 「ローカルまたはネットワークプリンタ」ウィンドウが表示されますので「ネットワークプリンタ」を選択して、[次へ] ボタンをクリックしてください。



4. 「プリンタの検索」ウインドウが表示されます。「インターネットまたはイントラネット上のプリンタに接続」の項目をチェックしてください。チェックしたあと「URL :」の項目にMini100w に設定したIP アドレスとプリンタに接続してあるプリントサーバのポート番号を入力してください。入力したあとは「次へ」ボタンをクリックしてください。

注意

「URL :」の項目に入力するときは「http://xxx.xxx.xxx.xxx:631/ipp/P1」と入力して下さい。
ポート番号を入力するときは「P1,P2,P3」と入力してください。

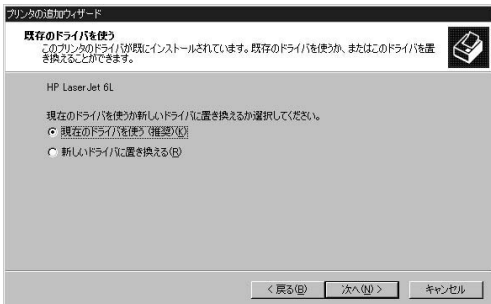


5. プリントサーバと接続してHP プリンタを検出します。

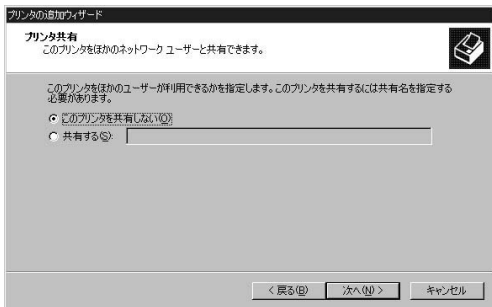
6. 「プリンタの追加ウィザード」ウインドウが表示されます。プリンタのマニュアルを参考にプリンタの製造元とプリンタモデルをリストから選択してください。



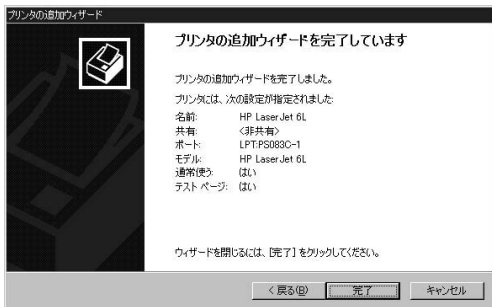
7. 「既存のドライバを使う」ウインドウが表示されます。「現在のドライバを使う」項目をチェックしてください。チェックしたあとは[次へ]ボタンをクリックしてください。



8. 「プリンタ共有」ウィンドウが表示されます。共有しない場合はそのまま「次へ」ボタンをクリックしてください。



9. 「プリンタの追加ウィザードを完了しています」ウィンドウが表示されます。設定内容を確認してください。変更あるいは間違いがない場合は「完了」ボタンをクリックしてください。



メールの送受信機能

本製品はメールの送受信機能を内蔵しています。メールの送受信機能を使用することで Windows /98/98 SE/Me/2000/XPなどのIPPサービスを持たないIOSを使用してのインターネットを経由したプリントが可能になります。クライアントコンピュータにメールの送信が可能なポートドライバをインストールして、出力先のポートに出力したいプリンタドライバのメールアドレスを指定することで、通常のアプリケーションからの出力と同様の手順でインターネットプリンティングを実行することが出来ます。またプリントを完了すると送信者のメールアドレスに対してプリントの終了を通知することが可能なため、リモートで出力状況を確認することも可能です。

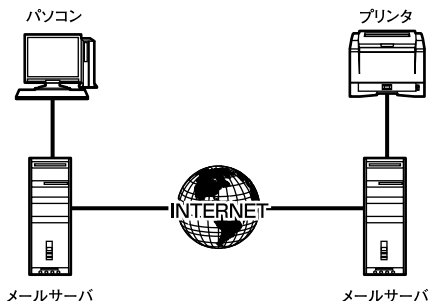


図7-2 メール送受信機能を使用したインターネットプリンティング

メールを使用したプリンティングの設定概略

以下に設定手順の概略を説明します。

プリントサーバにメールを送受信させるためにメールのアカウントを設定します。

アカウントの設定はユーティリティ、Webブラウザ経由で設定可能です。

プリンティングデータは実際にはメールの添付ファイルとして送信されます。プリンタドライバから直接メールを送信させるためのポートドライバをインストールして任意のプリンタドライバの出力先のポートとして指定します。

インストールしたポートドライバにプリントサーバに設定されているメールアドレスを指定します。

通常のアプリケーションからの出力手順と同様にプリントを実行してください。プリントサーバにプリントの完了を通知する設定がされている場合はプリント完了後、送信者のメールアドレスに通知されます。

プリントサーバの設定

メールのアカウントの設定はユーティリティまたはWebブラウザ経由で行うことができます。

ユーティリティからの設定

ユーティリティを起動したらMini100wをクリックし、ファイルメニューの“ Configuration ”から“ TCP/IP ”を選択するか“ TCP/IP ”アイコンをクリックしてください。以下のウィンドウが表示されます。

“ Internet Mail Printing Configuration ”各項目に必要なメールサーバのIPアドレスまたはメールアカウントを入力してください。

The screenshot shows the 'TCP/IP Configuration' window. At the top, it says 'Selected Device: SC778956'. There are two radio buttons: 'Dynamic IP Address' (unchecked) and 'Fixed IP Address' (checked). Under 'Fixed IP Address', there are three rows of input fields: 'IP Address' with values 192, 168, 1, 225; 'Subnet Mask' with values 255, 255, 255, 0; and 'Gateway Address' with values 192, 168, 1, 1. To the right of these fields are buttons for 'Set to Default', 'Save to Device', 'Cancel', and 'Help'. Below this is the 'TCP session' section with 'Retry interval' set to 2 (sec) and 'Retry count' set to 254. The bottom section is 'Internet Mail Printing Configuration' with fields for 'Mail Server IP Address' (0, 0, 0, 0), 'Mail Account', 'Password' (masked with asterisks), 'Confirm Password', 'Check mail interval' (0 : 1 (hour : min)), 'Redirect Mail Account', 'Default Printer Number' (P1), and checkboxes for 'Print every email', 'Banner Printing' (checked), and 'Activate Response mail'. There is also a 'Printer Model string' field.

< Mail Server IP Address >

メールサーバのIPアドレスを入力してください。

< Mail Account >

メールアカウントを入力してください。

< Password >

入力したメールアカウントに対するパスワードを入力してください。

< Confirm Password >

確認のためパスワードを再入力してください。

< Check Mail interval >

メールサーバへの受信確認の時間間隔を指定します。

< Redirect Mail Account >

プリント不可能なメールを受信した場合の通知先のメールアドレスを入力してください。

< Default Printer Number >

プリントサーバ上の出力先のポートまたは理論ポートを指定してください。

< Options >

以下の項目から設定したい項目のチェックボックスをチェックしてください。

< Print every E - Mail >

受信した全てのメールをプリントします。

< Banner Printing >

受信したデータをプリントする前にそのデータの送信アドレス、受信アドレス、内容、日時をプリントします。

< Activate Response mail >

プリントが完了したことを送信者にメールで通知します。

< Printer Model string >

19文字以内で任意のプリンタ名を入力してください。

ウェブブラウザからの設定

ウェブブラウザを使用してプリントサーバにログインしたら上段のリストから“インターネットプリンティング”をクリックしてください。以下のウィンドウが表示されます。各項目に必要なメールサーバのIPアドレスまたはメールアドレスを入力してください。設定した内容を有効にするには必ず“保存”ボタンをクリックしてください。



<メールサーバIPアドレス>

メールサーバのIPアドレスを入力してください。

<アカウント名>

メールアカウントを入力してください。

<アカウントパスワード>

入力したメールアカウントに対するパスワードを入力してください。

<確認パスワード>

確認のためパスワードを再入力してください。

<メールチェック時間>

メールサーバへの受信確認の時間間隔を指定します。

<印刷不可能なジョブの転送先>

プリント不可能なメールを受信した場合の通知先のメールアドレスを入力してください。

<プリンタモデル>

19文字以内で任意のプリンタ名を入力してください。

<プリンタポート>

プリントサーバ上の出力先のポートまたは理論ポートを指定してください。

<オプション>

以下の項目から設定したい項目のチェックボックスをチェックしてください。

<全メールをプリント>

受信した全てのメールをプリントします。

<プリントバナーページ>

受信したデータをプリントする前にそのデータの送信アドレス、受信アドレス、内容、日時をプリントします。

<プリント後のメール送信>

プリントが完了したことを送信者にメールで通知します。

<セーブボタン>

設定した内容をメモリに保存します。

<キャンセルボタン>

設定した内容をキャンセルします。

プリンタポートのインストール
プリントデータを直接メールに添付して送信するためのド
ライバをインストールします

1. 付属のCD-ROMをコンピュータのCD-ROMドライブにセッ
トしてください。
2. タスクバーの“ スタート ”ボタンをクリックして“ ファイル
名を指定して実行 ”を選択してください。ファイル名を指定
するダイアログが表示されたらD : ¥ Driver ¥ Ipd ¥ setup.exe
と入力して“ OK ”ボタンをクリックしてください。



3. “ Welcome ”ウィンドウが表示されたら“ Next ”ボタンをク
リックしてください。ファイルのコピーが開始されます。



4. “Internet Printing Port Driver Configuration” 設定ウィンドウが表示されます。

InterNet Printing Port Driver Configuration (ver 1.1)

Internet Printing Port Name : WAN

Remote Printer

E-mail address
MAX300@planex.co.jp

Your E-mail information

Mail Server Name or IP Address
192.168.1.222

Your Internet E-mail address (e.g. username@company.com)
test@planex.co.jp

Retry Interval: 30 Sec.

Reply Notification E-mail

OK
Cancel
Help

< Internet Printing Port Name >

適当なプリンタポート名を指定してください。ここで設定されたポート名はプリンタドライバの印刷先のポートで選択します。

< E-mail address >

出力したいプリンタサーバのメールアドレスを入力してください。

< Mail Server Name or IP Address >

出力する側の使用するメールサーバの名称またはIP アドレスを入力してください。

< Your Internet E-mail address >

出力する側のメールアドレスを入力してください。

< Retry Interval >

再送する場合の時間間隔を秒単位で入力してください。

< Reply Notification E-mail >

チェックボックスをチェックした場合、出力したデータのプリント処理が開始されるとメールで通知されます。全ての設定が完了したら“ OK ”ボタンをクリックしてください。

- 5.** “ Setup Complete ”ウィンドウが表示されたら “ Finish ”ボタンをクリックしてください。これでインストールは完了です。



プリンタドライバの設定
インストールされたポートをプリンタドライバに使用する
ポートとして登録します。

1. タスクバーの“ スタート ”ボタンをクリックして“ 設定 ”から“ プリンタフォルダ ”を選択してください。
2. 使用するプリンタドライバをクリックしてハイライトさせ、右クリックで表示されるリストからプロパティを選択してください。
3. プリンタのプロパティが表示されたら“ 詳細 ”タブをクリックしてください。
4. “ 印刷先のポート ”リストボックスから“ Internet Printing Port Name ”で登録したポート名を選択して“ 更新 ”ボタンをクリックしてください。



これで全のインストールは完了です。アプリケーションから通常のプリントと同様にインターネットを経由したプリントが実行できます。

プリンタポートの設定

メールサーバ等の設定を再設定する場合にはプロパティの詳細から“ポートの設定”ボタンをクリックしてください。第7章 P.144の「プリンタポートのインストール」と同様の設定ウィンドウが表示されます。

設定が完了したらOKボタンをクリックしてウィンドウを終了させた後、必ずプロパティの“更新”ボタンをクリックしてください。

プリンタポートの削除

登録されたプリンターポートを削除するにはプロパティの詳細で“印刷先のポート”に一旦他のポート(例:LPT1)を選択して“更新”ボタンをクリックした後、“ポートの削除”ボタンをクリックしてください。プリンタポートの一覧が表示されたら削除したいポートをクリックしてハイライトさせ“OK”ボタンをクリックしてください。

HP Web JetAdmin

HP Web JetAdminはウェブブラウザを使用してプリントサーバと接続されているプリント機器のステータス、修正、管理することができます。

HP Web JetAdmin はWindows NT/2000、HP-UX、Solaris、Red Hat Linux、SuSE LinuxのOSで動作し、IE 4.0かNetscape 4.0以上のブラウザバージョンを使用してください。HP Web JetAdmin 製品情報はHP Customer Care Online (http://www.hp.com/go/webjetad-min.)へアクセスしてください。

注意

ホストサーバにHP Web JetAdminをインストールしますと、HP Web JetAdminのホストへブラウズしているクライアントはアクセスできません。

HP Web JetAdminのインストール

HP Web JetAdminをインストールする前に、管理者権限があるか、あるいはルートでインストールが行えるか確認してください。

1. HP Customer Care Online (<http://www.hp.com/go/webjetadmin>)へアクセスし、インストレーションファイルをダウンロードしてください。
2. Windows NT/2000 にインストールする場合は管理者権限でUNIXの場合はルートでログインし、インストールを行ってください。
ダウンロード及びインストールの手順についてはウェブ画面あるいはマニュアル(.pdfファイル)をお読みください。

DHCP

Mini100wはDHCPをサポートしています。DHCPサーバから与えられたIP アドレスやTCP/IP に関する設定を自動的設定されます。

Mini100wはDHCPに対応していますが、“固定IPアドレス”を設定して使用することをおすすめします。デフォルト設定ではMini100wのDHCP機能は「無効」です。

トラブルシューティング

本 製品に接続した機器間の通信ができない場合は以下の点を確認してください。

Q.どんなプリンタで印刷できるのでしょうか。

A.プリントサーバはプリンタからの信号をネットワークに返すことができません。従って「双方向パラレルポート」で動作させることが必須なプリンタ（「Windows Printing System」仕様のプリンタ等）の場合、プリンタからの信号が返ってこないためにプリンタドライバは「このコンピュータにはプリンタが接続されていない」と判断するため印刷することができません。

一部のメーカーのようにオリジナルのスプールマネージャーを使うようなプリンタも使用できないことがあります。またインクジェットプリンタのインク残量を見るような機能にも対応することができません。

Q.arpコマンドを実行してpingが通るようになったが、再起動したら通らなくなった。

A.arpコマンドで設定したIP アドレスはあくまで一時的な物です。

Mini100wにIPアドレスを設定しないと、再起動時にエント리는消えてしまいます。必ず「Max Manager」や「Print Server Driver」, ブラウザからMini100wにIPアドレスを設定してください。

Q.印刷がうまく行かない。

A.以下の手順で双方向機能が有効になっていないか確認してください。

- 1.「設定」「プリンタ」を開いてください。
- 2.プリンタドライバのアイコンにカーソルを合わせマウスの右ボタンをクリックしてください。メニューが表示されますので「プロパティ」を開いてください。
- 3.「詳細」タブをクリックして「スプールの設定」ボタンをクリックしてください。
- 4.「このプリンタで双方向通信機能をサポートする」がチェックされていたら「サポートしない」に変更してください。

Q 他のコンピュータが印刷中に印刷を実行するとエラーになってしまう。

A.Windows NTサーバやNetWareサーバを経由しないで、直接プリントサーバに印刷データを送る環境で設定をしている時に発生します。回避するためにはWindows NTがNetWareサーバをネットワーク上に設置して、印刷データをサーバにスプールする(サーバ上に一旦データを貯めておく)ような環境にする必要があります。

Q.TCP/IPで設定しようとしているがMini100wが見えてこない。

A.IPアドレスは正しく設定されていますでしょうか。マニュアルに記載されているIPアドレスはあくまで例ですので、そのままマニュアル通りのIPアドレスを入力しても認識されません。IPアドレスの設定については「Max Manager」や「Print Server Driver」、ブラウザからMini100wにIPアドレスを設定してください。TCP/IP ネットワークの場合、全てのコンピュータとMini100wにIPアドレスを割り当てる必要があります。

仕様

< 品名 >

USBプリントサーバ

< 型番 >

Mini100w

< 規格 >

IEEE802.3 10BASE-T、IEEE802.3u 100Base-TX

< プリントインターフェイス >

USB (SPEC1.1 TYPE A)、RJ-45 (10BASE-T、100BASE-TX)

< 対応OS >

Windows 98/98 SE/Me/2000/NT4.0/XP
Macintosh (Mac OS 9.0以上)、Linux

< 対応プロトコル >

TCP/IP、NetBEUI、AppleTalk

< LED 表示 >

LAN、WLAN、ACT、ERR

< 電源・消費電力 >

AC100V 50/60Hz、3W、ACアダプタ付属

< 出力電源 >

DC12V、800mA

< 動作温度 >

0～40

< 動作湿度 >
10 ~ 80% (結露しないこと)

< 保管温度 >
-10 ~ 70

< 保管湿度 >
5 ~ 90%

< 寸法 (W × D × H) >
120 × 95 × 25 mm

< 重量 >
156g

< EMI >
VCCI ClassB, FCC ,CE

ユーザー登録について

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。弊社では製品をお買い上げいただいたお客様にユーザー登録をお願いしております。ユーザー登録を行っていただいたお客様には新製品情報、バージョンアップ情報、キャンペーン情報等さまざまな情報を提供させていただきます。また、製品の故障等でユーザーサポートをお受けになるにはお客様のユーザー登録が必要となります。ぜひユーザー登録を行ってくださいますようお願いいたします。

ユーザー登録は下記弊社インターネットホームページ上で受け付けております。ユーザー登録を行って戴いたお客様の中から毎月抽選でプレゼントを差し上げております。

<http://www.planex.co.jp/user/user.htm>

質問表

技術的なご質問は、この2ページをコピーして必要事項をご記入の上、下記FAX番号へお送りください。

プラネックスコミュニケーションズテクニカルサポート担当行

FAX : 03-5614-1018

送信日 : _____

会社名			
部署名			
名前			
電 話		F A X	
E-MAIL			

製品名	USBプリントサーバ
型番 Product No.	Mini100w
製造番号 Serial No.	

ご使用のコンピュータについて

メーカー	
型番	

ソフトウェア

ネットワークOS	バージョン
OS	バージョン

ご使用のプリンタについて

メーカー	バージョン
型番	バージョン

保証規定

ブラネックスコミュニケーションズ(株)は、本製品についてご購入日より本保証書に記載の保証期間を設けております。

本製品付属の取扱説明書などに従った正常な使用状態の下で、万一保証期間内に故障・不具合が発生した場合、本保証規定に基づき無償修理・交換対応を行います。

ただし、次のような場合には保証期間内であっても有償修理となります。

1. 本保証書がない場合。
2. 本保証書に、ご購入日・お名前・ご購入代理店印の記入がない場合、または字句が改ざんされている場合。
3. 取扱上の誤り、または不当な改造や修理を原因とする故障及び損傷。
4. ご購入後の輸送・移動・落下による故障及び損傷。
5. 火災、地震、落雷、風水害、ガス害、塩害、異常電圧およびその他の天変地異など、外部に原因がある故障および損傷。
6. 他の機器との接続に起因する故障・損傷。

初期不良交換

保証期間発生日より1ヶ月以内の故障に関しては、初期不良交換サービスの対象となります。お客様より初期不良である旨申告していただき、弊社がその申告現象を確認した場合に限り、初期不良品として新品と交換いたします。

ただし、検査の結果、動作環境や相性を起因とする不具合であった場合には、初期不良交換サービス対象とはなりません。また、当サービスをご利用頂くには、お買い上げ商品の全ての付属品が揃っていることが条件になります。

初期不良・修理の手順(センドバック方式)

弊社は、センドバック方式による初期不良・修理対応を行っております。

1. 本製品に故障・不具合が発生した場合、下記サポートセンターまでご連絡ください。受付番号を発行いたします。
ブラネックスコミュニケーションズ(株)
サポートセンター フリーダイヤル0120-415977
2. 受付番号を明記の上、本製品及び保証書を弊社リペアセンターまでお送りください。(誠に勝手ながら、修理品発送の際の送料はお客様のご負担にてお願いいたします。)
3. 当該初期不良・修理品の到着後、初期不良の場合は交換品、修理の場合は修理完了品をお送りいたします。

免責事項

- ・お客様及び第三者の故意または過失と認められる本製品の故障・不具合の発生につきましては、弊社では一切責任を負いません。
- ・本製品の使用及び不具合の発生によって、二次的に発生した損害(事業の中断及び事業利益の損失、記憶装置の内容の変化、消失等)につきましては、弊社では一切責任を負いません。
- ・本製品に装着することにより他の機器に生じた故障・損傷について、弊社では本製品以外についての修理費等は一切保証致しません。

本保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

保証書

弊社の保証規定を必ずご覧ください

保証期間 Warranty	西暦 年 月 日 より 1年間
製品名 Product name	USBプリントサーバ
型番 Product No.	Mini100w
製造番号 Serial No.	

フリガナ	
会社名	
部署名	
フリガナ	
お名前	
フリガナ	
ご住所	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 都道 府県
TEL	
FAX	
メールアドレス	

ご購入代理店名 所在地	
----------------	--

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

技術的なご質問、バージョンアップ等のお問い合わせは
お気軽に下記へご連絡ください。
なお弊社ホームページにてユーザー登録を行って
いただいていない場合には、
一切のサポートは受けられませんのでご注意ください。

フリーダイヤル：0120-415977

受付時間：月曜日～金曜日（祭日は除く）

10:00～12:00・13:00～17:00

FAX：03-5614-1018

ユーザー登録：<http://www.planex.co.jp/user/user.htm>

ご質問の受付やドライバのアップデートを
下記Webサイトで行っておりますのでご利用ください。

<http://www.planex.co.jp/>

E-MAIL:info-planex@planex.co.jp

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

Mini100Wのマニュアル訂正とお詫び

SS Manual No.PHM-02-06-07-JF-Mini100manu

このたびは、PCI製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

本製品のマニュアルの記載に誤りがありました。訂正するとともにお詫びいたします。

P10 背面

誤:「リセットボタン」

正:「DIAGボタン」

誤:プリントサーバをデフォルト設定に戻すスイッチです。

正:プリントサーバの診断に使うスイッチです。

P149 DHCP

誤:デフォルト設定ではMini100WのDHCP設定は「無効」です。

正:デフォルト設定ではMini100WのDHCP設定は「有効」です。

今後ともPCI製品をご愛顧いただけますよう、お願い申し上げます。

プラネックスコミュニケーションズ株式会社